

令和5年度
三郷市の教育

勇気と覚悟
～夢なき者に成功なし～



【三郷料金所スマートICアクセス道路お披露目会】

三郷市教育委員会

三郷市の教育

Education of Misato city

令和5年4月



令和の日本型学校教育の推進

令和5年度 教育行政重点施策

- | | |
|-------------|-----------------|
| ○児童生徒の学力向上 | ○心の教育の推進 |
| ○教職員の資質向上 | ○教育環境の整備促進 |
| ○次世代リーダーの育成 | ○日本一の読書のまち三郷の推進 |
| ○読書環境の整備と充実 | ○学び(市民大学)の充実 |
| ○郷土資料館展示の充実 | ○人権啓発・教育の充実 |

三郷市第3期学力向上推進3ヵ年計画～学力向上は夢を育む原動力～

- I 学級経営の充実・授業規律の徹底
- II 授業改善
- III 特色ある教育～外国語教育の充実・ICT教育の推進～

三郷市教育委員会

1 授業改善～「三郷市第3期学力向上推進3ヵ年計画」の推進～

「学力向上は夢を育む原動力」とし、令和4年度～6年度の計画を作成。



I 学級経営の充実・授業規律の徹底



◆授業の心得ポスター&

指導事例ハンドブック

- ・ポスターを全校の各教室に掲示
- ・具体の指導事例をまとめたハンドブックを配付

II 授業改善



- ### ◆「身に付け、活用」を目指す三郷の授業の基本授業モデル例等を掲載したリーフレットを全教職員に配付

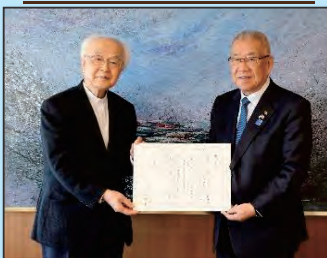
III 特色ある教育～外国語教育の充実・ICT教育の推進～

◆GIGA3(ギガスリー)プロジェクト

はじめて(基本スキル)・ひろめる(情報共有)・すすめる(先行研究)の3部会で構成し、職員のニーズに応じた研修会を開催

2 日本一の読書のまち三郷の推進

応援団長は柳田邦男先生



日本一「本とふれあえるまち」読書ディスカッション



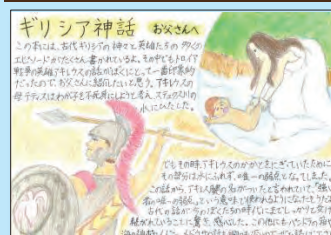
- ### ◆柳田先生訳「ヤクーバとライオン」を読んだ感想について、小学生・中学生・R&L・一般の方々とディスカッション

読書のまち三郷推進資料「言葉の力」



◆本市教員が選定・編集

全国家読うぶんコンクールの開催



- ◆ギリシャ賞の選出
- ◆令和4年度応募総数:17,477点

子ども司書養成講座



- ◆第11期受講生27名
- ◆読書活動のリーダーを育成

【三郷市マスコットキャラクター】

かいちゃん



三郷の教育

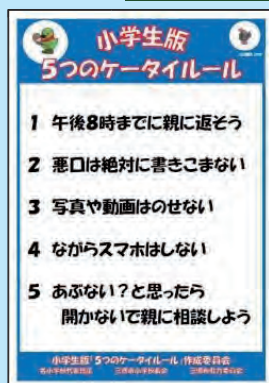
3 家庭教育の充実～親の学習・家庭学習の充実～

「親の学習」講座

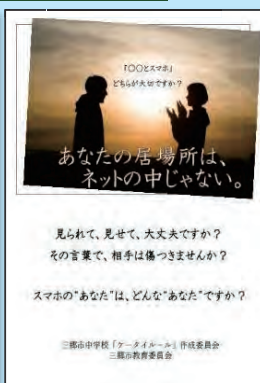


◆「就学前の子育て支援」で、保護者同士で悩みを共有

5つのケータイルール

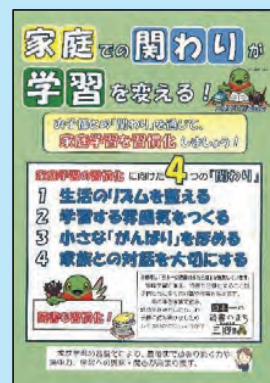


◆小学生版



◆中学生版

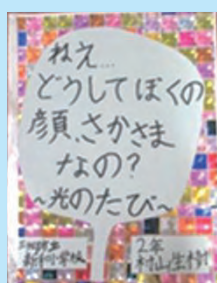
保護者版「家庭学習」リーフレット



◆保護者の『4つの関わり』を提示したりリーフレットを配付

4 夢への挑戦～チャレンジ 3PLUS・教職員表彰～

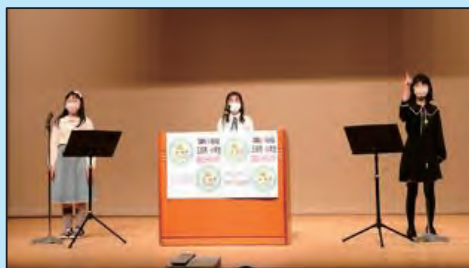
「チャレンジ3PLUS」で児童生徒に、「教職員表彰制度」で教職員に夢と自信を



◆図書館を使った調べる学習コンクール

令和4年度応募総数 1,779点
全国コンクール
優秀賞2点 日本児童教育振興財団賞
日本児童図書出版協会賞
優良賞3点、奨励賞4点、佳作18点

◆三郷市小学生英語スピーチコンテスト
スピーチ課題の図書を英語で表現

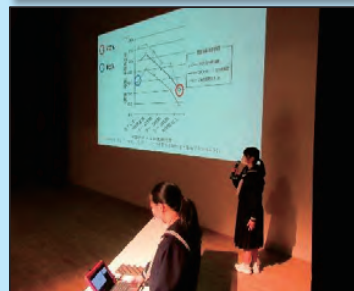


◆英語技能検定
検定料補助制度を活用
合格目指し対策講座も開講



◆三郷市プレゼンテーションコンテスト
テーマは、「未来を生きる自分～私から三郷のみんなへ～」。

◆きらめき・チャレンジ教職員表彰
他の模範となる教職員を表彰し、功績及び実践を広く周知する



四つの礎

三郷の学校経営

令和5年度 三郷の学校経営

令和の日本型学校教育の推進

〇個別最適な学び・協働的な学び → 主体的・対話的で深い学び
 〇ICTの活用 〇教師の資質能力の向上・働き方改革
 (今までの安全・安心な日本型学校教育で、知徳体を一体的に育む)

三郷の校長の 勇気 と 覚悟

夢なき者に理想なし
 理想なき者に計画なし
 計画なき者に実行なし
 実行なき者に成功なし
 ゆえに
 夢なき者に成功なし

本気ですれば
 大抵のことはできる
 本気ですれば
 何でもおもしろい
 本気ですれば
 誰かが助けてくれる

三郷の教育 四つの礎

- 1 授業改善 ~「第3期三郷市学力向上推進3ヵ年計画」の推進~
- 2 日本一の読書のまち三郷の推進
- 3 家庭教育の充実 ~親の学習・家庭学習の充実~
- 4 夢への挑戦 ~チャレンジ3PLUS・教職員表彰~

学力向上を支える取組



小中連携教育推進研究
(彦糸中学校・彦郷小学校)



体力向上推進研究
(早稲田中学校)



英語活動・英語教育推進研究
(幸房小学校)



教育課題推進研究
(立花小学校)

オリ・パラ教育 ギリシャ交流



ギリシャ共和国 文化交流プログラム(新和小学校)



三郷市はギリシャ共和国の
ホストタウンです。



JOC オリンピック教室(南中学校)



パラスポーツ体験(瑞木小学校)



令和4年度 児童生徒の活躍

- ☆第49回全国中学生テニス選手権大会 **女子シングルス優勝**
- ☆第52回全国中学生相撲選手権大会 **個人の部出場**
- ☆第51回関東中学生ハンドボール大会 **男子・女子 ベスト8**
- ☆新人大会兼県民総合体育大会県大会 **中学1年女子100m 1位**
- ☆春の全国中学生ハンドボール選手権大会 **男子 ベスト8**
- ☆第72回埼玉県統計グラフコンクール **埼玉県知事賞**
- ☆令和4年度 第57回郷土を描く児童生徒美術展中央展覧会 **埼玉県知事賞**
- ☆72回"社会を明るくする運動" 埼玉県作文コンテスト **埼玉県推進委員会委員長(埼玉県知事)賞**
- ☆第9回全国小学校ラジオ体操コンクール **優秀賞**
- ☆第53回世界児童画展 **特別賞 読売新聞社賞**
- ☆令和4年度国土と交通に関する絵画コンクール **国土交通大臣賞**

目 次

三郷市の概要	・ ・ ・ ・ ・ 1	第2編 学校教育	
三郷市の教育施設	・ ・ ・ ・ ・ 2	令和5年度特色ある学校づくりテーマ一覧	
教育施設一覧表	・ ・ ・ ・ ・ 3		・ ・ ・ ・ ・ 26
教育施設のあゆみ	・ ・ ・ ・ ・ 5	令和5年度校内研修課題一覧	・ ・ ・ ・ ・ 27
設置者並びに教育委員会	・ ・ ・ ・ ・ 13	おもしろ遊学館	・ ・ ・ ・ ・ 28
歴代教育委員長・教育長	・ ・ ・ ・ ・ 14	市内小・中学校一覧表	・ ・ ・ ・ ・ 29
第1編 教育行財政		1. 児童・生徒数の推移	・ ・ ・ ・ ・ 30
三郷市教育行政の基本方針	・ ・ ・ ・ ・ 15	令和4年度進路状況について	・ ・ ・ ・ ・ 31
令和5年度三郷市教育行政の基本施策の体系	・ ・ ・ ・ ・ 16	2. 学校保健事業	・ ・ ・ ・ ・ 32
教育予算	・ ・ ・ ・ ・ 17	(1) 学校保健	・ ・ ・ ・ ・ 32
1. 一般会計に占める教育費の割合	・ ・ ・ 17	3. 学校給食の充実	・ ・ ・ ・ ・ 33
2. 教育費財源内訳	・ ・ ・ ・ ・ 17	(1) 学校給食施設	・ ・ ・ ・ ・ 33
3. 教育予算内訳	・ ・ ・ ・ ・ 18	(2) 学校給食費	・ ・ ・ ・ ・ 34
4. 教育予算節別明細	・ ・ ・ ・ ・ 19	(3) 栄養量	・ ・ ・ ・ ・ 35
5. 令和5年度 市民・児童・生徒1人		(4) 献立	・ ・ ・ ・ ・ 35
あたりの教育費	・ ・ ・ ・ ・ 20	(5) 学校・家庭との連携	・ ・ ・ ・ ・ 36
教育委員会事務局組織機構及び事務分掌	・ ・ ・ ・ ・ 21	(6) 学校給食センターの衛生管理と運営	・ ・ ・ ・ ・ 36
教育施設一覧	・ ・ ・ ・ ・ 22	4. 扶助奨励	・ ・ ・ ・ ・ 37
1. 学校施設	・ ・ ・ ・ ・ 22	(1) 就学援助費制度	・ ・ ・ ・ ・ 37
2. 社会教育関係施設	・ ・ ・ ・ ・ 24	(2) その他の扶助援助	・ ・ ・ ・ ・ 37
3. 保健体育関係施設	・ ・ ・ ・ ・ 24	(3) 入学準備金貸付金	・ ・ ・ ・ ・ 37
4. 生涯学習関連施設	・ ・ ・ ・ ・ 25	三郷市立小・中学校紹介	
5. 児童クラブ	・ ・ ・ ・ ・ 25	小学校19校	・ ・ ・ ・ ・ 38
		中学校8校	・ ・ ・ ・ ・ 48

第3編 生涯学習・社会教育	附表
1. 社会の進展に対応した生涯学習 活動の推進 52 (1) 生涯学習推進体制の充実 52 (2) ライフステージにあわせた学習 機会の提供と充実 52	教育関係各種委員等名簿 61 学校医等名簿 64 三郷市内私立幼稚園一覧表 66
2. 生涯学習・社会教育事業の推進 53 (1) 生涯学習・社会教育事業の推進 53 ① 読書啓発事業の推進 53 ② 図書館事業の充実 53 ③ 公民館事業の推進 53 ④ 人権教育及び人権啓発の推進 54 ⑤ 視聴覚ライブラリーの活用 55	
3. 文化財・伝統文化の保存・継承 55 (1) 文化財の保護 55 (2) 市史史料の保存と活用 55 市指定文化財一覧表 56 県指定文化財一覧表・ 県選択無形民俗文化財一覧表 57	
4. 青少年健全育成の推進 58 (1) 地域活動・地域交流の促進 58 (2) 次世代リーダーの育成 59 (3) 青少年を取り巻く環境の整備 59	

三郷市の概要

三郷市は、埼玉県の東南端（都心から最近地点 15 km、最遠地点 24 km）に位置し、東西 5.6 km、南北 9.5 km あります。地域の地形は平坦でほとんど高低がなく、北から南に向かってわずかに低くなっています。西に中川、東に江戸川、南に小合溜井と水に囲まれた土地で、北は吉川市、南は葛飾区、東は流山市・松戸市、西は草加市・八潮市と接しています。

奈良時代に編纂された万葉集には「葛飾早稲の歌」と題して『にほどりの かつしかわせを にへすとも そのかなしきをとにたてめやも』と詠まれ、当時の三郷市が葛飾地域に含まれていたことから、市内には葛飾早稲の碑（県指定旧跡）があります。

江戸時代、三郷市域には 51 の村が存在し、幕府の天領に組み込まれていました。いずれも当初は下総国に、のちに武蔵国葛飾郡に属しました。これらの村々は、吉川地域の南部に位置する 30 か村とともに、「二郷半領」という地域単位を構成していました。

明治 21 年、市制・町村制が公布され、翌年、明治 22 年に彦成村・早稲田村・八木郷村・戸ヶ崎村が誕生しました。さらに、昭和 18 年 7 月 1 日に戸ヶ崎村と八木郷村が合併し、東和村となりました。

昭和 31 年 9 月 30 日には、東和村、早稲田村、彦成村の 3 か村が合併し三郷村が発足、昭和 39 年 10 月 1 日町制施行により三郷町と改称、昭和 47 年 5 月 3 日市制施行により県下 37 番目の市として「三郷市」が誕生しました。

三郷市となってからは、JR 武蔵野線の開通、常磐自動車道及び東京外かく環状道路の開通、つくばエクスプレスの開業、大規模複合型商業施設「ピアラシティ」の開業、「新三郷ららシティ」のまち開きなど、発展を続けています。

教育行政における学校教育の分野では、教育環境の整備として、全小中学校の屋内運動場及び特別教室へ空調設備の設置が完了し、ICT 教育の推進では、全児童生徒へタブレットパソコンを導入いたしました。また、学校と保護者、地域が一体となって学校運営に取り組むコミュニティ・スクールの推進に取り組んでいます。

生涯学習の分野では、郷土資料館等で展示した文化財を情報発信するデジタルミュージアムの開設、オンライン版「親の学習」講座の提供を開始して家庭学習の充実を図っています。

令和 4 年 5 月 3 日に市制施行 50 周年を迎えた三郷市は、学校教育の推進及び生涯学習活動の充実を図り、「ふるさと三郷 みんながほほえむ まちづくり」を着実に推進しています。

まちづくりには人づくりが不可欠であり、人づくりの取り組みの一つとして読書活動に力を入れています。平成 25 年 3 月に三郷市議会の議決を経て、「日本一の読書のまち」を宣言し、ノンフィクション作家の柳田邦男氏に日本一の読書のまち三郷応援団長に就任いただきました。令和 3 年度には、三郷市独自の指標である「読書密度」を導入して「第 2 次日本一の読書のまち三郷推進計画」をスタートし、令和 4 年度には、「ふれあいブックワゴン」、「ふれあい文庫」、「ふれあいブックサポーター」の 3 つの取り組みからなる「ふれあいトライアングル事業」が評価され、埼玉県で初となる第 15 回高橋松之助記念「文字・活字文化推進大賞」を受賞いたしました。令和 5 年度も引き続き、「第 2 次日本一の読書のまち三郷推進計画」のキャッチフレーズである、日本一「本とふれあえるまち」を目指して、各種の読書施策を推進しています。

人 口（人）	142,040
世帯数（世帯）	67,228
児童数（人）	7,398
生徒数（人）	3,341
人口に対する児童生徒の割合（％）	7.56
面 積（km ² ）	30.22
1 km ² あたりの人口密度（人）	4,700
市の木	シイノキ
市の花	サツキ
市の鳥	カイツブリ

三郷市の教育施設



教 育 施 設 一 覧 表

(市外局番：048)

名 称	住 所	電 話
三 郷 市 教 育 委 員 会	三郷市花和田648番地1	953-1111 (代)
埼玉県立 三郷特別支援学校	三郷市駒形56番地	952-1205
埼玉県立 三郷高等学校	三郷市花和田620番地1	953-0021
埼玉県立 三郷北高等学校	三郷市大広戸808番地	952-0151
埼玉県立 三郷工業技術高等学校	三郷市彦成三丁目325番地	958-2331
三郷市立 早 稲 田 小 学 校	三郷市三郷三丁目2番地1	952-4151
三郷市立 八 木 郷 小 学 校	三郷市鷹野一丁目35番地1	955-0912
三郷市立 戸 ヶ 崎 小 学 校	三郷市戸ヶ崎三丁目76番地1	955-0913
三郷市立 彦 成 小 学 校	三郷市彦倉一丁目133番地	952-1265
三郷市立 高 州 小 学 校	三郷市高州二丁目275番地	955-0097
三郷市立 吹 上 小 学 校	三郷市寄巻921番地1	955-5964
三郷市立 桜 小 学 校	三郷市彦成四丁目5番16号	957-5033
三郷市立 鷹 野 小 学 校	三郷市鷹野三丁目211番地	955-1911
三郷市立 新 和 小 学 校	三郷市中央二丁目28番地12	952-0121
三郷市立 幸 房 小 学 校	三郷市茂田井88番地	952-0211
三郷市立 立 花 小 学 校	三郷市彦成四丁目3番18号	957-1266
三郷市立 彦 糸 小 学 校	三郷市彦成三丁目10番23号	957-0201
三郷市立 前 谷 小 学 校	三郷市戸ヶ崎二丁目600番地	955-9331
三郷市立 高 州 東 小 学 校	三郷市高州二丁目409番地	955-7711
三郷市立 彦 郷 小 学 校	三郷市彦成三丁目8番29号	957-9911
三郷市立 丹 後 小 学 校	三郷市早稲田五丁目3番地	957-1217
三郷市立 前 間 小 学 校	三郷市前間197番地1	958-1211
三郷市立 瑞 木 小 学 校	三郷市さつき平一丁目6番1号	957-1310
三郷市立 後 谷 小 学 校	三郷市後谷36番地3	959-4500

(市外局番：048)

名 称	住 所	電 話
三郷市立 南 中 学 校	三郷市鷹野三丁目356番地	955-0550
三郷市立 北 中 学 校	三郷市泉二丁目13番地1	952-5281
三郷市立 栄 中 学 校	三郷市栄四丁目325番地	952-1201
三郷市立 彦 成 中 学 校	三郷市彦成四丁目1番19号	957-1201
三郷市立 彦 糸 中 学 校	三郷市彦成三丁目14番4号	957-1215
三郷市立 前 川 中 学 校	三郷市栄五丁目141番地	953-4401
三郷市立 早 稲 田 中 学 校	三郷市彦成五丁目56番地	958-1231
三郷市立 瑞 穂 中 学 校	三郷市大広戸1001番地	957-3355
三郷市立 北 公 民 館	三郷市上彦名870番地 (瑞沼市民センター内)	957-0253
三郷市立 図 書 館 ・ 郷 土 資 料 館	三郷市谷口618番地1	952-8800
三郷市立 早 稲 田 図 書 館	三郷市早稲田五丁目6番地15	958-1040
三郷市立 北 部 図 書 館	三郷市彦成三丁目364番地	958-8900
三郷市立 彦成小学校講堂記念館	三郷市彦倉一丁目133番地	953-5251
三郷市立 岩野木学校給食センター	三郷市岩野木146番地	953-2291
三郷市立 鷹野学校給食センター	三郷市鷹野三丁目234番地2	955-1155
三 郷 市 青 少 年 ホ ー ム	三郷市谷口570番地	953-1040
三 郷 市 勤 労 者 体 育 館	三郷市谷口571番地	953-1041
三 郷 市 第 1 教 育 相 談 室	三郷市鷹野一丁目35番地1 (八木郷小学校北校舎2階)	955-9800
三 郷 市 第 2 教 育 相 談 室	三郷市大広戸1001番地 (瑞穂中学校敷地内別棟)	950-2202
三 郷 市 第 3 教 育 相 談 室	三郷市上彦名870番地 (瑞沼市民センター内)	959-3222
お も し ろ 遊 学 館	三郷市上彦名870番地 (瑞沼市民センター内)	959-1110
三 郷 市 文 化 会 館	三郷市早稲田五丁目4番地1	957-2511
三 郷 市 鷹 野 文 化 セ ン タ ー	三郷市鷹野四丁目70番地	956-9010
三 郷 市 総 合 体 育 館	三郷市茂田井2番地	953-6121
三 郷 市 陸 上 競 技 場 (セナリオハウスフィールド三郷)	三郷市泉三丁目4番地	954-2720
三 郷 市 三郷中央におどりプラザ	三郷市中央一丁目14番地2	948-7688
三郷市立 東和東地区文化センター	三郷市新和三丁目261番地2	953-0211
三郷市立 彦成地区文化センター	三郷市彦野一丁目161番地	958-3113
三郷市立 高州地区文化センター	三郷市高州三丁目60番地1	955-6600
三郷市立 コミュニティセンター	三郷市戸ヶ崎二丁目654番地	955-7201
三郷市立 高 州 地 区 体 育 館	三郷市高州三丁目29番地	956-7871

教 育 施 設 の あ ゆ み

年 月	
昭和31年 9月	3村合併（東和村・早稲田村・彦成村）に伴い次のとおり校名を変更 三郷村立第一小学校（早稲田村立早稲田小学校）、三郷村立第二小学校（東和村立東小学校）、三郷村立第三小学校（東和村立西小学校）、三郷村立第四小学校（彦成村立彦成小学校）、三郷村立第一中学校（早稲田村立早稲田中学校）、三郷村立第二中学校（東和村立東和中学校）、三郷村立第三中学校（彦成村立彦成中学校）
昭和34年 3月	第二小学校増築工事竣工（江戸川改修に伴う）
昭和35年 4月	第一中学校特別教室棟竣工（第二小学校より移設）
昭和36年 8月	第四小学校プール竣工
昭和37年 3月	第一中学校増築工事竣工
	4月 中学校統合に伴い校名変更、南中学校（第二中学校）、北中学校（第一・第三中学校）
	8月 第一小学校プール竣工
昭和38年 7月	第二小学校プール竣工
	8月 第三小学校プール竣工
	8月 南中学校新校舎竣工（移転）
昭和39年 3月	大広戸・長戸呂・彦倉・彦野教職員住宅竣工
	9月 前川・谷中教職員住宅竣工
	10月 町制施行
昭和40年 3月	南中学校技術教室棟竣工
昭和41年 3月	第三小学校新校舎竣工（移転）
	7月 北中学校第一・第二期工事竣工（移転）
	9月 第一小学校・第四小学校各北中学校施設接收
	12月 第二小学校増築工事竣工
昭和42年 6月	北中学校第三期工事竣工
昭和43年 6月	北中学校技術科棟工事竣工
	9月 第三小学校増築工事竣工
昭和44年 3月	第四小学校花和田・彦成両分校を廃止
	4月 第五小学校開校（第二小学校使用）
	4月 三郷町図書室開室
	9月 第五小学校校舎竣工（移転）
昭和45年 6月	上彦名教職員住宅竣工
	7月 第四小学校校舎竣工
昭和46年 3月	第五小学校プール竣工
	5月 長戸呂教職員住宅竣工
	8月 第五小学校増築工事竣工
昭和47年 3月	学校給食センター竣工（第1学校給食センター）
	3月 南中学校屋内運動場竣工
	4月 第六小学校開校（第三小学校使用）
	4月 鎌倉教職員住宅竣工
	4月 学校給食センター開設（第1学校給食センター）
	5月 市制施行
	7月 第六小学校校舎竣工（移転）

昭和48年	3月	第六小学校屋内運動場竣工、北中学校屋内運動場竣工
	4月	第七小学校開校・第七小学校プール竣工
	4月	丹後教職員住宅竣工
	6月	第六小学校プール竣工
	9月	第七小学校屋内運動場竣工
昭和49年	3月	第四小学校屋内運動場竣工
	4月	市制施行に伴い次のとおり校名を変更 三郷市立早稲田小学校（第一小学校）、三郷市立八木郷小学校（第二小学校）、三郷市立戸ヶ崎小学校（第三小学校）、三郷市立彦成小学校（第四小学校）、三郷市立高州小学校（第五小学校）、三郷市立吹上小学校（第六小学校）、三郷市立桜小学校（第七小学校）
	4月	鷹野小学校、新和小学校、幸房小学校（幸房小学校は早稲田小学校使用）開校
	4月	栄中学校開校（南中学校使用）
	6月	鷹野小学校、新和小学校、幸房小学校校舎竣工（移転）
	7月	栄中学校校舎竣工（移転）、立花小学校校舎竣工
	7月	横堀教職員住宅竣工
	10月	三郷市図書室移設
	12月	立花小学校開校
昭和50年	3月	戸ヶ崎小学校屋内運動場竣工
	3月	彦成中学校校舎竣工
	4月	彦糸小学校開校（彦成小学校を使用）、彦糸小学校校舎竣工
	4月	彦成中学校開校
	5月	彦糸小学校移転
	7月	鷹野小学校、新和小学校、幸房小学校、立花小学校プール竣工
昭和51年	3月	八木郷小学校屋内運動場竣工
	4月	栄中学校屋内運動場竣工
	7月	第2学校給食センター竣工
	7月	彦糸小学校プール竣工
	8月	第2学校給食センター開設
昭和52年	3月	高州小学校屋内運動場竣工、彦成中学校校舎増築工事・屋内運動場竣工
	5月	埼玉県三郷勤労青少年ホーム、勤労者体育館・勤労者体育センター開館
	8月	北公民館開館
昭和53年	1月	移動図書館「ふれあい号」運行開始
	3月	前谷小学校校舎竣工、桜小学校増築工事竣工
	4月	前谷小学校開校
	6月	前谷小学校プール竣工
昭和54年	2月	鷹野・新和・幸房小学校屋内運動場竣工
	3月	北郷小学校校舎竣工
	4月	北郷小学校開校
	5月	仮資料館開館
	7月	北郷小学校プール竣工
	11月	八木郷小学校校舎改築完成
	12月	立花小学校屋内運動場竣工
昭和55年	1月	彦糸・前谷・北郷小学校屋内運動場竣工
	2月	彦郷小学校屋内運動場竣工

昭和55年	3月	早稲田小学校校舎改築完成、彦郷小学校校舎竣工
	4月	彦郷小学校開校、高州東小学校開校（高州小学校を使用）
	6月	八木郷・彦郷小学校プール竣工
	7月	早稲田小学校プール竣工
	8月	高州東小学校校舎・屋内運動場竣工（移転）
昭和56年	12月	早稲田小学校屋内運動場竣工
	3月	彦糸中学校校舎・屋内運動場竣工、丹後小学校校舎・屋内運動場竣工
	4月	丹後小学校開校、彦糸中学校開校
	6月	高州東小学校プール竣工、丹後小学校プール竣工
	6月	第1学校給食センター増築工事竣工
昭和57年	2月	立花小学校増築工事竣工
	2月	前川中学校屋内運動場竣工
	3月	彦成小学校増築工事竣工、前川中学校校舎竣工
	4月	瑞沼小学校開校（桜小学校使用）、前川中学校開校
	8月	瑞沼小学校校舎・屋内運動場竣工（移転）
昭和58年	2月	北郷小学校増築工事竣工、瑞沼小学校プール竣工
	3月	南中学校増築工事竣工
	12月	市立図書館開館
昭和59年	3月	新和小学校増築工事竣工、栄中学校増築工事竣工
	3月	前間小学校校舎・屋内運動場・プール竣工、早稲田中学校校舎・屋内運動場竣工
	4月	前間小学校開校、早稲田中学校開校
昭和61年	3月	北中学校増築工事竣工
昭和62年	2月	南中学校プール竣工
	4月	教育相談室開室(教育委員会指導課内)
	4月	埼玉県三郷勤労青少年ホームが機構改善により教育総務部社会教育課へ
	9月	市立早稲田図書館開館
	10月	南中学校夜間照明竣工
平成元年	2月	早稲田中学校増築工事竣工
	3月	南中学校技術科棟工事竣工
	3月	前川中学校プール竣工、早稲田中学校プール竣工
平成2年	3月	瑞穂中学校校舎、屋内運動場、プール竣工
	3月	前間小学校増築工事竣工
	4月	瑞穂中学校開校
	7月	総合体育館開館
	9月	北中学校夜間照明竣工
平成3年	9月	北中学校大規模改修工事竣工
	4月	さつき小学校開校
	9月	戸ヶ崎小学校大規模改修工事竣工
	11月	高州地区文化センター開館

平成 4 年	2 月	仮資料館閉館
	4 月	後谷小学校開校
	5 月	郷土資料館開館
	9 月	高州小学校校舎大規模改修工事竣工
平成 5 年	7 月	北部図書館開館
	9 月	栄中学校校舎大規模改修工事竣工
平成 6 年	4 月	高州地区体育館開館
	9 月	彦成小学校校舎大規模改修工事竣工
平成 7 年	4 月	鷹野文化センター開館
	7 月	栄中学校夜間照明竣工
	9 月	立花小学校校舎大規模改修工事竣工
平成 8 年	9 月	幸房小学校校舎大規模改修工事竣工
平成 9 年	4 月	埼玉県三郷勤労青少年ホームから勤労青少年ホームに名称変更
	9 月	南中学校校舎耐震補強工事竣工及び大規模改修工事竣工
	1 0 月	上彦名教職員住宅用途廃止
平成 1 0 年	9 月	勤労青少年ホーム耐震補強工事竣工及び大規模改修工事竣工
	1 0 月	桜小学校校舎耐震補強工事竣工及び大規模改修工事竣工
	1 0 月	戸ヶ崎小学校校舎耐震補強工事竣工及び内部改修工事竣工
	1 0 月	教育相談室移転（八木郷小学校内へ）
	1 2 月	北公民館図書室閉室
平成 1 1 年	3 月	移動図書館「ふれあい号」廃止
	1 0 月	彦成小学校校舎耐震補強工事竣工及び内部改修工事竣工
	1 1 月	北中学校校舎耐震補強工事竣工及び内部改修工事竣工
	1 2 月	鎌倉教職員住宅用途廃止
平成 1 2 年	1 0 月	高州小学校校舎耐震補強工事竣工及び内部改修工事竣工
	1 0 月	栄中学校校舎耐震補強工事竣工及び内部改修工事竣工
平成 1 3 年	3 月	彦糸中学校テニスコート改修工事竣工
	3 月	彦成小学校プール附属棟改築工事竣工
	8 月	彦成小学校第一分教場（通称 花和田分校）記念碑工事竣工
	9 月	長戸呂教職員住宅用途廃止
	1 0 月	吹上小学校校舎耐震補強工事竣工及び機械設備改修工事竣工
	1 0 月	彦成中学校校舎耐震補強工事竣工及び大規模改修工事竣工
平成 1 4 年	3 月	戸ヶ崎小学校プール附属棟改築工事竣工
	3 月	彦糸小学校体育小屋改築工事竣工
	4 月	完全学校週 5 日制実施
	1 0 月	幸房小学校校舎耐震補強工事竣工及び空調設備設置工事竣工
	1 0 月	鷹野小学校校舎耐震補強工事竣工及び大規模改造工事竣工
平成 1 5 年	2 月	栄中学校屋内運動場塗装工事竣工
	3 月	早稲田中学校テニスコート改修工事竣工
	7 月	新和小学校校舎等新築工事竣工
	9 月	新和小学校開校（区画整理事業による移転）
	1 0 月	彦糸小学校校舎耐震補強工事竣工
平成 1 6 年	2 月	彦糸中学校プール塗装工事竣工
	3 月	彦成中学校プール塗装工事竣工

平成16年	4月	小・中学校選択制導入
	4月	勤労青少年ホームから青少年ホームに名称変更
	11月	鷹野小学校体育小屋1 竣工
平成17年	3月	鷹野小学校体育小屋2 竣工
	3月	さつき小と瑞沼小の統合により瑞沼小学校閉校
	4月	さつき小と瑞沼小の統合により瑞木小学校開校
平成18年	4月	鷹野学校給食センター西館新築工事竣工
	7月	第2 教育相談室開室（瑞沼市民センター内）
	7月	おもしろ遊学館開館（瑞沼市民センター内）
	9月	彦成小学校屋内運動場床改修工事竣工
平成19年	3月	吹上小学校プールろ過機改修工事竣工
	9月	吹上小学校体育倉庫竣工
平成20年	3月	高州小学校プール塗装工事竣工
	3月	丹後教職員住宅用途廃止
	9月	立花小学校校舎耐震補強工事竣工
	9月	八木郷小学校外壁改修工事竣工
平成21年	6月	放課後子ども教室「わくわく荳たかす」開室
	7月	総合体育館メインアリーナ空調設備設置
	9月	彦糸中学校校舎耐震補強工事竣工
平成22年	3月	前谷小学校校舎耐震補強工事（Ⅰ期）竣工
	4月	放課後子ども教室「わくわく荳みずぬま」開室
	7月	総合体育館（サブアリーナ・柔剣道場）空調設備設置
	9月	早稲田中学校夜間照明竣工
	10月	高州東小学校校舎耐震補強工事竣工
	11月	前谷小学校校舎耐震補強工事（Ⅱ期）竣工
	11月	彦郷小学校校舎耐震補強工事竣工
平成23年	4月	全小学校に公設公営の児童クラブ室設置完了
	4月	第2 教育相談室仮移転（瑞沼市民センター内に避難所設置のため、瑞穂中学校敷地内へ）
	8月	勤労者体育館・高州地区体育館空調設備設置
	10月	放送大学三郷校開校（瑞沼市民センター内）
	10月	高州小学校屋内運動場耐震補強工事竣工
	11月	南中学校屋内運動場耐震補強工事竣工
	11月	八木郷小学校校舎耐震補強工事竣工
	11月	前川中学校校舎耐震補強工事竣工
平成24年	2月	彦糸小学校校舎大規模改造工事（内部・外部・電気設備・機械設備）竣工
	2月	彦糸小学校屋内運動場耐震補強工事竣工
	3月	戸ヶ崎小学校第一・第二校舎屋上防水改修工事竣工
	3月	前間小学校プール塗装工事竣工
	3月	彦糸小と北郷小の統合により北郷小学校閉校
	4月	彦糸小と北郷小の統合により新たに彦糸小学校開校
	4月	小学校選択制廃止
	4月	第2 教育相談室移転（瑞穂中学校敷地内）
	4月	第3 教育相談室開室（瑞沼市民センター内）

平成24年	10月	放課後子ども教室「わくわく紫とうわ」開室
	10月	早稲田小学校校舎耐震補強工事竣工
	10月	丹後小学校校舎耐震補強工事竣工 (校舎耐震補強工事完了)
	10月	桜小学校屋内運動場耐震補強工事竣工
	10月	北中学校屋内運動場耐震補強工事竣工
平成25年	3月	八木郷小学校屋内運動場耐震補強工事竣工
	3月	立花小学校屋内運動場耐震補強工事竣工
	3月	栄中学校屋内運動場耐震補強工事竣工
	3月	吹上小学校屋上防水工事竣工
	3月	戸ヶ崎小学校プール塗装工事竣工
	9月	戸ヶ崎小学校校舎外壁塗装工事竣工
	10月	丹後小学校屋内運動場耐震補強等工事竣工
	10月	早稲田小学校屋内運動場耐震補強等工事竣工
	10月	前谷小学校屋内運動場耐震補強等工事竣工
	10月	戸ヶ崎小学校屋内運動場耐震補強等工事竣工
	10月	彦成小学校屋内運動場耐震補強等工事竣工
	10月	彦郷小学校屋内運動場耐震補強等工事竣工
平成26年	1月	総合体育館メインアリーナ照明設備 LED 化
	3月	総合体育館駐車場整備工事竣工
	3月	体育施設防犯カメラ設置
	3月	高州東小学校屋内運動場耐震補強等工事竣工
	3月	吹上小学校屋内運動場耐震補強等工事竣工
	3月	幸房小学校屋内運動場耐震補強等工事竣工
	3月	鷹野小学校屋内運動場耐震補強等工事竣工
	3月	彦成中学校屋内運動場耐震補強等工事竣工
	3月	彦糸中学校屋内運動場耐震補強等工事竣工
	3月	前川中学校屋内運動場耐震補強等工事竣工 (屋内運動場耐震補強工事完了)
	3月	新和小学校仮設教室竣工 (賃貸借期間10年)
	4月	郷土資料館を彦成小学校講堂記念館に名称変更
	5月	市立図書館・郷土資料館移転新築工事竣工
	6月	市立図書館・郷土資料館開館 (愛称「三郷市わくわくライブラリー」)
平成27年	3月	小・中学校校舎トイレ改修工事竣工 (戸ヶ崎小、彦成小、高州小、吹上小、南中、北中)
	3月	小・中学校及び社会教育施設防犯カメラ設置
	3月	青少年ホーム空調設備改修工事竣工
	10月	幸房小学校大規模改修工事竣工
	11月	勤労者体育館耐震補強等工事竣工
平成28年	2月	幸房小学校太陽光発電設備設置工事竣工
	3月	小中学校校舎トイレ改修工事竣工 (早稲田小、八木郷小、桜小、立花小、前谷小、高州東小、彦郷小、丹後小、前間小、後谷小、瑞木小、栄中、彦成中、彦糸中、前川中、早稲田中、瑞穂中)
	3月	小中学校普通教室空調設備設置工事竣工 (八木郷小、戸ヶ崎小、高州小、吹上小、

平成 28 年	3 月	前谷小、高州東小、南中、北中、栄中、彦成中、彦糸中、前川中、早稲田中、瑞穂中） 横堀教職員住宅用途廃止
	3 月	彦成小学校講堂記念館を市指定文化財に指定
	1 1 月	瑞木小学校屋内運動場屋根塗膜工事竣工
	1 1 月	前間小学校屋内運動場屋根塗膜工事竣工
	平成 29 年 1 月	丹後小学校プール改修工事竣工
平成 29 年	2 月	幸房小学校増築工事竣工
	3 月	幸房小学校プール新築工事及び外構工事竣工
	3 月	栄中学校自転車置場解体新築工事竣工
	3 月	小学校普通教室空調設備設置工事竣工（早稲田小、彦成小、桜小、鷹野小、 新和小、彦糸小、立花小、彦郷小、丹後小、前間小、瑞木小、後谷小）
	1 1 月	早稲田中学校屋内運動場非構造部材等改修工事竣工
	1 2 月	立花小学校プール塗装工事竣工
	1 2 月	彦糸中学校プール塗装工事竣工
	平成 30 年 1 月	丹後小学校散水設備設置工事竣工
	2 月	高州東小学校防球ネット撤去新設工事竣工
	2 月	新和小学校屋内運動場非構造部材等改修工事竣工
平成 30 年	6 月	三郷市陸上競技場完成
	1 1 月	彦成小学校南校舎小型昇降機改修工事竣工
	1 1 月	戸ヶ崎小学校小型昇降機改修工事竣工
	1 1 月	新和小学校教室増設改修工事竣工
	平成 31 年 1 月	北公民館仮移転（瑞沼市民センター内へ）
	2 月	前谷小学校散水設備設置工事竣工
	3 月	瑞木小学校屋内運動場非構造部材等改修工事竣工
令和 元年	1 0 月	高州小学校小型昇降機改修工事竣工
	1 0 月	吹上小学校小型昇降機改修工事竣工
	1 2 月	小学校屋内運動場及び特別教室空調設備設置工事竣工（早稲田小、戸ヶ崎小、 高州小、丹後小）
	1 2 月	新和小学校職員室拡張工事竣工
令和 2 年	1 月	小学校屋内運動場及び特別教室空調設備設置工事竣工（立花小、瑞木小）
	1 月	中学校屋内運動場及び特別教室空調設備設置工事竣工（栄中、前川中、 早稲田中、瑞穂中）
	1 月	彦郷小学校プール改修工事竣工
	3 月	小学校屋内運動場及び特別教室空調設備設置工事竣工（鷹野小、幸房小）
	3 月	中学校屋内運動場及び特別教室空調設備設置工事竣工（南中、北中）
	3 月	新和小学校新仮設教室竣工（賃貸借期間 10 年）
	6 月	中学校屋内運動場及び特別教室空調設備設置工事竣工（彦成中、彦糸中）
	1 1 月	小学校屋内運動場及び特別教室空調設備設置工事竣工（彦成小、吹上小、桜小、 彦糸小、高州東小、彦郷小）
令和 3 年	2 月	前間小学校屋内運動場非構造部材等改修工事竣工
	2 月	後谷小学校屋内運動場非構造部材等改修工事竣工
	3 月	早稲田小学校プール改修工事竣工
	3 月	吹上小学校プール改修工事竣工
	3 月	幸房小学校仮設教室竣工（賃貸借期間 10 年）

令和 3 年	3 月	小学校屋内運動場及び特別教室空調設備設置工事竣工（八木郷小、新和小、前谷小、前間小、後谷小）
	3 月	立花小学校校舎大規模改修工事竣工
	1 0 月	鷹野小学校小型昇降機改修工事竣工
	1 0 月	彦糸小学校小型昇降機改修工事竣工
	1 0 月	南中学校北校舎ベランダ撤去改修工事竣工
令和 4 年	2 月	栄中学校校舎大規模改修工事竣工
	3 月	彦糸小学校プール改修工事竣工
	3 月	早稲田中学校プール改修工事竣工
	3 月	幸房小学校職員室拡張等工事竣工
	3 月	高州東小学校散水設備設置工事竣工
	4 月	北公民館本移転（瑞沼市民センター内）
	9 月	桜小学校小型昇降機改修工事竣工
	1 0 月	高州小学校外壁改修工事竣工
	1 2 月	八木郷小学校北校舎改修工事竣工
令和 5 年	3 月	戸ヶ崎小学校散水設備設置工事竣工
	3 月	早稲田小学校遊具更新工事竣工
	3 月	北中学校大規模改修工事竣工
	3 月	早稲田図書館大規模改修工事竣工

設置者並びに教育委員会



設置者 三郷市長 木津 雅晟



大 塚 教 育 長



小川教育長職務代理者



椎 貝 委 員



森 野 委 員

令和 5 年 5 月 1 日現在

職 名	氏 名	任 期	就任日
教 育 長	大 塚 正 樹	令和 4 年 10 月 28 日 ～ 令和 7 年 10 月 27 日	令和 4 年 10 月 28 日
教育長職務代理者	小 川 詠 二	令和 4 年 10 月 1 日 ～ 令和 8 年 9 月 30 日	平成 28 年 10 月 28 日
委 員	椎 貝 明 子	令和元年 10 月 1 日 ～ 令和 5 年 9 月 30 日	平成 27 年 10 月 1 日
委 員	森 野 一 英	令和 2 年 10 月 28 日 ～ 令和 6 年 10 月 27 日	平成 28 年 10 月 28 日
委 員			

定例会・臨時会の開催

教育委員会は毎月招集する。必要に応じて臨時会等を開催する。令和４年度は下記のとおり開催。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
定例会	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12

臨時会 5回

歴代教育委員長

No.	氏名	期 間
1	山本 晴士	自 昭和31年 9月30日 ～ 至 昭和32年 9月29日
2	石出 辰蔵	自 昭和32年 9月30日 ～ 至 昭和33年 9月29日
3	中川 勘弼	自 昭和33年 9月30日 ～ 至 昭和34年 9月29日
4	竹田 智道	自 昭和34年 9月30日 ～ 至 昭和36年 9月29日
5	中川 勘弼	自 昭和36年 9月30日 ～ 至 昭和37年 3月30日
6	竹田 智道	自 昭和37年 3月31日 ～ 至 昭和44年 9月29日
7	内田 福次	自 昭和44年10月 1日 ～ 至 昭和49年11月30日
8	相島 俊英	自 昭和49年12月10日 ～ 至 昭和62年 9月30日
9	篠田 茂	自 昭和62年10月 1日 ～ 至 平成 9年 9月30日
10	小島 康昭	自 平成 9年10月 1日 ～ 至 平成16年10月27日
11	内澤 廉	自 平成16年10月28日 ～ 至 平成19年 9月30日
12	恩田 薫	自 平成19年10月 1日 ～ 至 平成20年10月27日
13	町田 武	自 平成20年10月28日 ～ 至 平成21年 9月30日
14	高橋 明	自 平成21年10月 1日 ～ 至 平成26年 9月30日
15	福岡 智恵子	自 平成26年10月 1日 ～ 至 平成27年 9月30日
16	有田 るみ子	自 平成27年10月 1日 ～ 至 平成28年 9月30日
17	鈴木 一美	自 平成28年10月 1日 ～ 至 平成28年10月27日

歴代教育長

No.	氏名	期 間
1	竹田 智道	自 昭和31年10月 1日 ～ 至 昭和35年 9月30日
2	榎本 俊之	自 昭和35年10月 1日 ～ 至 昭和37年 2月14日
3	中川 勘弼	自 昭和37年 3月31日 ～ 至 昭和37年 4月19日
4	宮島 裕夫	自 昭和37年10月21日 ～ 至 昭和43年 9月30日
5	岡庭 正義	自 昭和43年10月28日 ～ 至 昭和49年11月30日
6	鈴木 健之	自 昭和50年 1月 1日 ～ 至 昭和60年 4月30日
7	白井 英治	自 昭和60年 6月17日 ～ 至 昭和61年 9月30日
8	野本 全	自 昭和61年10月 1日 ～ 至 平成10年 9月30日
9	内山 弘夫	自 平成10年10月 1日 ～ 至 平成18年 9月30日
10	榎本 幹雄	自 平成18年10月 1日 ～ 至 平成28年10月27日
11	有田 るみ子	自 平成28年10月28日 ～ 至 令和 4年10月27日
12	大塚 正樹	自 令和 4年10月28日 ～

歴代教育長職務代理者

No.	氏名	期 間
1	小川 詠二	自 平成28年10月 1日 ～

第1編 教育行財政

三郷市教育行政の基本方針

三郷市教育委員会では、三郷市教育施策大綱に基づき、次のとおり方針を定め、施策を推進していきます。

◇三郷の教育「四つの礎」として「授業改善」、「日本一の読書のまち三郷の推進」、「家庭教育の充実」、「夢への挑戦」を柱とした教育のより一層の充実を図ります。

◇子どもや若者が健やかに学び、児童生徒一人ひとりの学力を確実に伸ばすとともに、夢を持ち、社会の一員として自立した人間を育てます。

◇「第2次日本一の読書のまち三郷推進計画」に基づき、すべての市民が本とふれあえる機会を増やすとともに、読書を通じた交流を推進します。

◇ギリシャ共和国やオリンピック・パラアスリートとの交流を通じて、夢を育む教育を推進するとともに、グローバル社会と情報社会に適応できる人材を育成します。

令和5年度 教育行政重点施策

- | | |
|-------------|-----------------|
| ○児童生徒の学力向上 | ○心の教育の推進 |
| ○教職員の資質向上 | ○教育環境の整備促進 |
| ○次世代リーダーの育成 | ○日本一の読書のまち三郷の推進 |
| ○読書環境の整備と充実 | ○学び（市民大学）の充実 |
| ○郷土資料館展示の充実 | ○人権啓発・教育の充実 |

三郷市教育行政の基本方針

学校教育の充実
生涯学習の振興

★子どもや若者が学び、健やかに育つ環境をつくる

I 質の高い教育及び環境の充実

- i 児童生徒の学力向上
- ii 心の教育の推進
- iii 教職員の資質向上
- iv 教育環境の整備促進
- v 安心安全な学校給食の提供及び食育の推進
- vi 社会に開かれた学校教育の推進

II 青少年健全育成の推進

- i 次世代リーダーの育成
- ii 地域活動・地域交流の促進
- iii 青少年をとりまく環境の整備

★誰もがいつでも読書に親しむ環境をつくる

III 読書を通じた交流の推進

- i 日本一の読書のまち三郷の推進
- ii 読書活動ボランティア団体への支援

IV 読書環境の整備

- i 読書環境の整備と充実
- ii 図書館施設の維持管理及び図書館情報システムの安定的運用
- iii 図書館業務の効率化
- iv 電子図書館の運営
- v 子どもたちの読書環境の整備
- vi 学校図書館の充実

★誰もが学び、健康で生きがいの持てる文化の息づくまちをつくる

V 生涯学習の推進

- i 生涯学習・社会教育の推進
- ii 生涯学習関係機関・団体との連携強化
- iii 学び(市民大学)の充実
- iv 家庭の教育力の充実

VI 文化財・伝統文化の保存・継承

- i 文化財の調査・保存・継承
- ii 文化財保護意識の啓発
- iii 郷土資料館展示の充実
- iv 市史編さん事業の継続
- v 地域史料の収集・保存・活用

★誰もが平等に暮らせる社会を実現する

VII 平和と人権を大切に社会づくり

- i 人権啓発・教育の充実

教 育 予 算

令和5年度の市の一般会計予算額は、561億円で令和5年3月定例議会に於いて可決成立した。このうち教育費の予算は、64億5,547万8千円で一般会計歳出に占める割合は11.5パーセントである。前年度当初予算との比較では25億5,803万7千円の増額となっている。

1. 一般会計に占める教育費の割合

単位：千円

項 目	令和5年度		令和4年度		令和3年度	
	当初予算額	前年度比	当初予算額	前年度比	当初予算額	前年度比
一 般 会 計	56,100,000	1.6%	55,200,000	6.8%	51,700,000	1.2%
教 育 費	6,455,478	65.6%	3,897,441	5.7%	3,687,570	-22.9%
教 育 費 の 構 成 比	11.5%		7.1%		7.1%	

2. 教育費財源内訳

単位：千円

項 目	合 計	特 定 財 源			一般財源
		国県支出金	地方債	その他	
当 初 予 算 額	6,455,478	346,885	1,904,500	612,623	3,591,470
構 成 比	100%	5.4%	29.5%	9.5%	55.6%

３．教育予算内訳

項目	令和５年度			令和４年度
	当初予算額(千円)	構成比(%)	対前年比(%)	当初予算額(千円)
１ 教育総務費	577,399	14.58	101.66	567,949
①教育委員会費	3,446	0.05	98.82	3,487
②事務局費	401,322	6.22	102.37	392,043
③学 務 費	61,704	0.96	101.07	61,049
④学校教育指導費	96,192	1.49	102.32	94,012
⑤特別支援教育費	14,735	0.45	84.89	17,358
２ 小 学 校 費	1,401,802	21.71	147.50	950,343
①学校管理費	1,155,553	17.90	157.78	732,376
②教育振興費	246,249	3.81	112.98	217,967
３ 中 学 校 費	777,003	12.04	305.24	254,553
①学校管理費	700,477	10.85	349.52	200,413
②教育振興費	76,526	1.19	141.35	54,140
４ 幼 稚 園 費	25,541	0.40	1290.60	1,979
①幼稚園費	25,541	0.40	1290.60	1,979
５ 社 会 教 育 費	570,905	8.84	112.93	505,548
①社会教育総務費	191,520	2.97	96.03	199,441
②人権教育費	1,564	0.02	118.13	1,324
③公民館費	27,113	0.42	89.43	30,317
④「日本一の読書のまち」 推進費	2,781	0.04	102.54	2,712
⑤図書館費	322,350	4.99	129.96	248,040
⑥文化財保護費	7,137	0.11	126.54	5,640
⑦視聴覚ライブラリー費	217	0.00	100.00	217
⑧市史編さん費	2,372	0.04	100.59	2,358
⑨青少年健全育成費	9,554	0.15	99.95	9,559
⑩青少年ホーム費	6,297	0.10	106.01	5,940
６ 保 健 体 育 費	3,102,828	48.07	191.88	1,617,069
①保健体育総務費	191,013	2.96	91.46	208,853
②体育振興費	205,290	3.18	89.71	228,849
シルバー元気塾推進費		0.00	0.00	9,668
③体育館費	50,225	0.78	104.54	48,043
④学校給食費	2,656,300	41.15	236.82	1,121,656
合 計	6,455,478	105.64	165.63	3,897,441
民生費／児童福祉費	539,260	—	149.26	361,298
⑥児童クラブ費	539,260	—	149.26	361,298

※上記の網掛け部分は市長部局の所管事業に関する予算となる

4. 教育予算節別明細

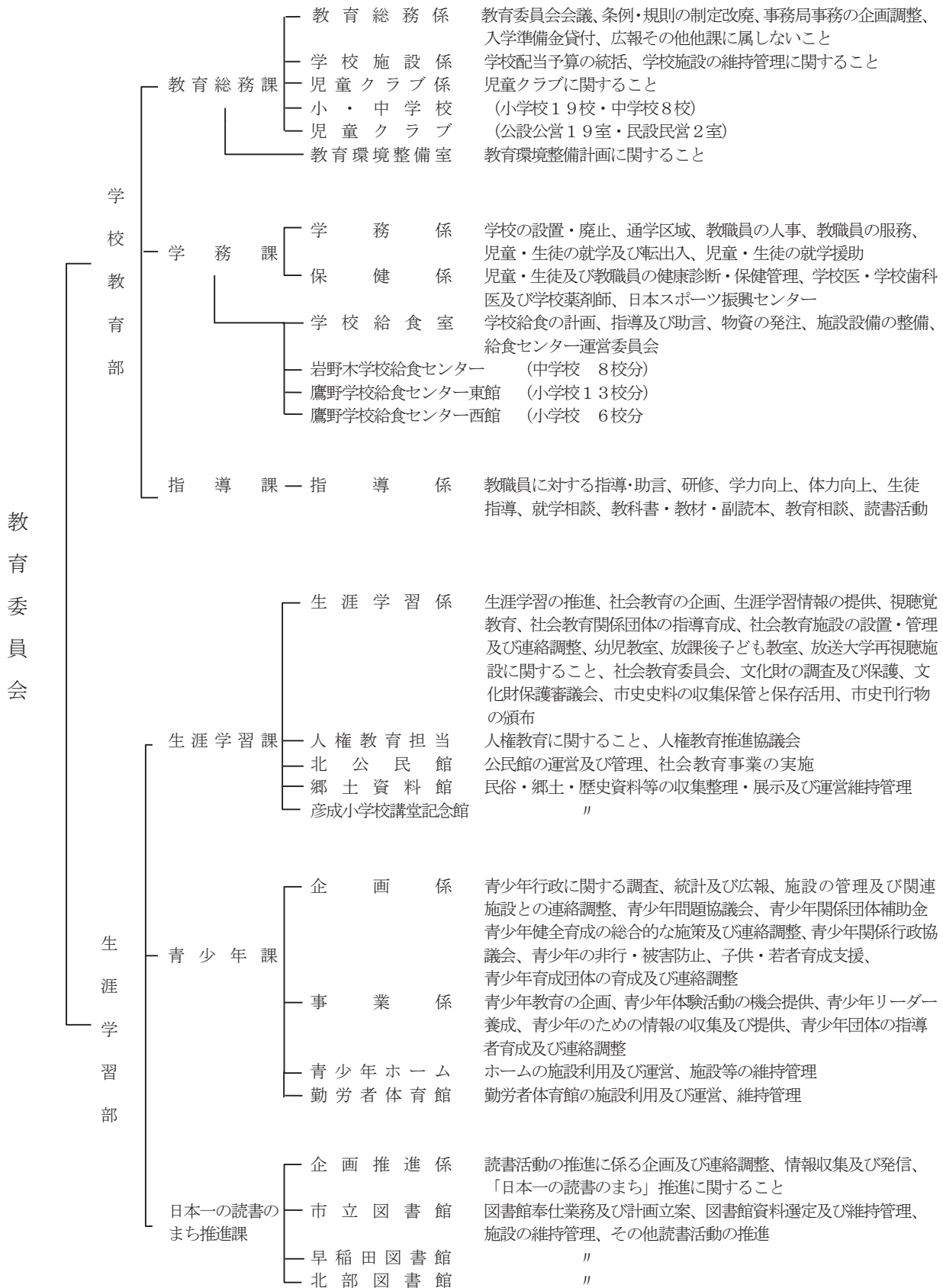
節				令和5年度		令和4年度	
				予算額(千円)	構成比(%)	予算額(千円)	構成比(%)
消費的経費	人件費	基本報酬	202,004	3.13	187,096	4.80	
		基本給料	367,993	5.70	391,547	10.05	
		職員手当等	264,435	4.10	275,970	7.08	
		その他	共済費	126,636	1.96	130,853	3.36
		退職手当組合負担金	—	—	—	—	
		災害補償費	50	0.00	50	0.00	
		計	961,118	14.89	985,516	25.29	
	物件費	旅費	11,311	0.18	10,463	0.27	
		交際費	330	0.01	330	0.01	
		需用費	1,374,935	21.30	1,100,724	28.37	
		役務費	171,842	2.66	157,692	4.05	
		委託料	873,842	13.54	789,728	20.26	
		使用料及び賃借料	389,648	6.04	380,256	9.76	
		原材料費	561	0.01	561	0.01	
		備品購入費	100,764	1.56	79,513	2.04	
	計	2,923,233	45.28	2,519,267	65.34		
	その他	報償費	19,828	0.31	22,298	0.57	
		貸付金	5,900	0.09	5,900	0.15	
		投資及び出資金	0	—	0	—	
		積立金	0	—	0	—	
		寄附金	0	—	0	—	
		公課費	20	0.00	0	—	
	計	25,748	0.40	28,198	0.72		
	費	負担金補助及び交付金	170,543	1.68	65,224	1.67	
		扶助費	101,831	1.58	102,229	2.62	
		補償補填及び賠償金	0	—	2	0.00	
		償還金利子及び割引料	5	0.00	5	0.00	
		繰出金	—	—	—	—	
		予備費	—	—	—	—	
		計	272,379	4.22	167,460	4.30	
		合計	4,182,478	64.79	3,700,441	95.65	
投資的経費	工事請負費	2,273,000	35.21	197,000	5.05		
	公有財産購入費	—	—	—	—		
	合計	2,273,000	35.21	197,000	5.05		
総計			6,455,478	100.00	3,897,441	100.00	

5. 令和5年度 市民・児童・生徒1人あたりの教育費

区 分	予算額(千円)	人 数(人)	1人あたり(円)
教 育 費 総 額	6,455,478	142,040 (人 口)	45,448
小 学 校 費	1,401,802	7,398 (児童数)	189,483
学 校 管 理 費	1,155,553	7,398 (")	156,198
需 用 費	311,582	7,398 (")	42,117
備品購入費	35,453	7,398 (")	4,792
中 学 校 費	777,003	3,341 (生徒数)	232,565
学 校 管 理 費	700,477	3,341 (")	209,660
需 用 費	156,372	3,341 (")	46,803
備品購入費	19,186	3,341 (")	5,742
特 別 支 援 教 育 費	14,735	314 (児童・生徒数)	46,926
学 校 給 食 費	2,656,300	10,739 (")	247,350
社 会 教 育 費	570,905	142,040 (人 口)	4,019
保 健 体 育 総 務 費	191,013	142,040 (")	1,344

人口・児童・生徒数は令和5年5月1日現在

三郷市教育委員会事務局組織機構及び事務分掌



教 育 施 設 一 覧

1. 学校施設

学校名	所在地(三郷市)	校地面積 m ²	校 庭		校 舎			
			面積 m ²	1人当たり m ²	校舎面積 m ²	体育倉庫 m ²	プール 付属棟 m ²	計 m ²
早稲田小	三郷3-2-1	14,939	8,598	22.6	4,274	51	42	4,367
八木郷小	鷹野1-35-1	12,643	5,368	24.6	3,909	48	50	4,007
戸ヶ崎小	戸ヶ崎3-76-1	16,789	6,630	24.7	3,901	54	75	4,030
彦成小	彦倉1-133	19,316	6,943	15.6	5,131	72	75	5,278
高州小	高州2-275	14,867	7,298	27.0	3,676	36	38	3,750
吹上小	寄巻921-1	12,887	5,100	22.6	4,295	79	68	4,442
桜小	彦成4-5-16	15,500	7,295	29.8	4,032	59	68	4,159
鷹野小	鷹野3-211	16,669	9,435	29.2	4,497	55	68	4,620
新和小	中央2-28-12	15,999	7,164	5.5	9,905	83	校舎内 (335)	9,988
幸房小	茂田井88	18,566	8,352	6.3	8,266	94	60	8,420
立花小	彦成4-3-18	15,240	6,900	27.0	4,884	43	68	4,995
彦糸小	彦成3-10-23	15,500	7,778	36.9	3,977	41	68	4,086
前谷小	戸ヶ崎2-600	14,037	7,062	23.1	4,574	58	30	4,662
高州東小	高州2-409	12,461	5,163	21.3	4,277	47	35	4,359
彦郷小	彦成3-8-29	15,500	7,732	24.5	5,052	53	86	5,191
丹後小	早稲田5-3	19,890	9,750	29.3	5,180	53	76	5,309
前間小	前間197-1	15,883	9,012	45.3	4,998	53	54	5,105
瑞木小	さつき平1-6-1	15,806	7,958	21.4	4,455	53	51	4,559
後谷小	後谷36-3	14,011	6,573	42.4	4,215	36	99	4,350
計		296,503	140,111	18.9	93,498	1,068	1,111	95,677
南中	鷹野3-356	23,953	12,934	25.7	5,855	0	133	5,988
北中	泉2-13-1	25,497	14,031	19.8	6,169	76	126	6,371
栄中	栄4-325	24,232	9,866	22.3	6,194	70	128	6,392
彦成中	彦成4-1-19	23,730	13,869	87.8	5,353	99	76	5,528
彦糸中	彦成3-14-4	23,866	12,688	46.5	6,761	62	114	6,937
前川中	栄5-141	24,108	14,260	34.4	6,728	74	141	6,943
早稲田中	彦成5-56	26,144	16,452	31.2	6,529	54	115	6,698
瑞穂中	大広戸1001	21,183	9,310	29.9	5,413	0	211	5,624
計		192,713	103,410	31.0	49,002	435	1,044	50,481

令和5年5月1日現在

保有教室数		屋 内 運 動 場 ㎡	プ ー ル 水 面 積 ㎡	設 置 年 月 日	現 在 校 建 設 年 月 日	学 校 名
普通教室	特別教室					
15	13	S 877	325	明治17年 7月	昭和55年 3月15日	早稲田小
9	9	S 827	325	明治26年 1月 8日	昭和54年11月24日	八木郷小
13	14	S 826	325	明治 6年 2月15日	昭和41年 3月24日	戸ヶ崎小
18	12	S 821	325	明治 6年 7月	昭和44年 5月 7日	彦 成 小
13	11	S 798	375	昭和44年 4月 1日	昭和44年 7月20日	高 州 小
10	11	S 827	325	昭和47年 4月 1日	昭和47年 7月20日	吹 上 小
10	15	S 623	325	昭和48年 4月 1日	同左	桜 小
17	16	S 876	325	昭和49年 4月 1日	同左	鷹 野 小
43	9	S 校舎内 887	校舎屋上 325	昭和49年 4月 1日	平成15年 9月 1日	新 和 小
43	9	S 873	325	昭和49年 4月 1日	昭和49年 6月30日	幸 房 小
11	20	S 871	325	昭和49年12月 1日	同左	立 花 小
10	13	S 859	325	昭和50年 4月 1日	同左	彦 糸 小
14	11	S 865	325	昭和53年 4月 1日	同左	前 谷 小
12	13	S 867	325	昭和55年 4月 1日	昭和55年 9月 1日	高州東小
15	13	S 838	325	昭和55年 4月 1日	同左	彦 郷 小
14	14	S 849	325	昭和56年 4月 1日	同左	丹 後 小
10	16	S 818	325	昭和59年 4月 1日	同左	前 間 小
15	13	S 817	325	平成 3年 4月 1日	同左	瑞 木 小
8	13	R 972	325	平成 4年 4月 1日	同左	後 谷 小
300	245	15,991	6,225			計

17	20	S 1,549	375	昭和22年 4月 1日	昭和38年12月15日	南 中
21	13	S 1,701	325	昭和22年 4月 1日	昭和41年 9月 1日	北 中
12	24	S 1,790	325	昭和49年 4月 1日	昭和49年 7月25日	栄 中
9	17	S 1,270	325	昭和50年 4月 1日	同左	彦 成 中
11	27	S 1,485	325	昭和56年 4月 1日	同左	彦 糸 中
16	23	S 1,501	325	昭和57年 4月 1日	同左	前 川 中
16	25	S 1,473	325	昭和59年 4月 1日	同左	早稲田中
9	20	S 1,400	325	平成 2年 4月 1日	同左	瑞 穂 中
111	169	12,169	2,650			計

2. 社会教育関係施設

施設名	所在地	敷地面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	構造	施設内容	設置年月日	現在地開設 年 月 日	備考
三郷市立図書館 (愛称「三郷市わくわくライブラリー」内)	三郷市 谷口618-1	2520.8 郷土資料館と共用	311.11 共用部分 125.31	軽量鉄骨造 平屋建	冊数約50,000冊 みる・よむ・きくバリアフリーコーナー等	昭和58年 12月1日	平成26年 6月1日	郷土資料館と併設
三郷市立 早稲田図書館	三郷市 早稲田5-6-15	1,366	1,617.15	鉄筋コンクリート 2階建	冊数約140,000冊 おはなしのへや 集会室 みる・よむ・きくバリアフリーコーナー等	昭和62年 4月1日	昭和62年 9月1日	
三郷市立 北部図書館	三郷市 彦成3-364	2,000	1,662.42	〃	冊数約200,000冊 対面朗読室 視聴覚室 みる・よむ・きくバリアフリーコーナー等	平成5年 4月1日	平成5年 7月21日	天体望遠鏡 (3基)設置
幼児教室 風の子園	三郷市 さつき平1-6-2	1,457	366.12	プレハブ 平屋建	教室	昭和51年 5月13日	平成3年 12月19日	平成12年4月1日 第1第2幼児教室統合
三郷市立 北公民館	三郷市 上彦名870	1,264	268.80	鉄筋コンクリート 4階建	研修室 学習室 相談室	昭和52年 8月1日	令和4年 4月1日	平成31年1月瑞沼市民センター内に仮移転。 令和4年4月瑞沼市民センター内に本移転。
三郷市立 彦成小学校講堂記念館	三郷市 彦倉1-133	420	297.00	木造平屋建	展示室(民俗・郷土・歴史資料) 管理事務室	平成4年 5月2日	平成4年 5月2日	三郷市立仮資料館 平成4年2月閉館し、 現在地へ新設。 平成26年4月名称変更。
三郷市立郷土資料館 (愛称「三郷市わくわくライブラリー」内)	三郷市 谷口618-1	2520.8 市立図書館と共用	125.34 共用部分 125.31	軽量鉄骨造 平屋建	展示室(民俗・郷土・歴史資料)	平成4年 5月2日	平成26年 6月1日	市立図書館と併設
三郷市 青少年ホーム	三郷市 谷口570	2,031	667.68	鉄筋コンクリート 2階建	談話室 青少年相談室 和室 講習室 音楽室 料理室	昭和52年 5月1日	昭和52年 5月1日	

3. 保健体育関係施設

施設名	所在地	敷地面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	構造	施設内容	設置年月日	現在地開設 年 月 日	備考
三郷市立 岩野木学校給食センター	三郷市 岩野木146	2,472	1,488	鉄骨造一部 2階建	給食規模 160 クラス	昭和51年 8月1日	昭和51年 8月1日	対象8校 (中学校)
三郷市立 鷹野学校給食センター東館	三郷市 鷹野3-234-2	2,960	1,461	〃	給食規模 180 クラス	昭和63年 4月1日	昭和63年 4月1日	対象13校 (小学校)
三郷市立 鷹野学校給食センター西館	三郷市 鷹野3-232-2	1,850	1,234	〃	給食規模 85 クラス	平成18年 4月1日	平成18年 4月1日	対象6校 (小学校)
三郷市 勤労者体育館	三郷市 谷口571	2,702.82	1,941.70	鉄骨造一部 鉄筋コンクリート造 2階建	体育室 格技室 更衣室 シャワー室 トレーニング室	昭和52年 5月1日	昭和52年 5月1日	
三郷市 総合体育館	三郷市 茂田井2	13,997.36	6,450.57	鉄筋コンクリート造一部 鉄骨鉄筋コンクリート造 3階建	第1・第2体育室 柔・剣道場 トレーニングルーム 多目的室 会議室 ランニングコース	平成2年 4月1日	平成2年 7月14日	指定管理 (公益財団法人 三郷市文化振興公社)
三郷市立 高州地区体育館	三郷市 高州3-29	4,160.95	1,136.30	鉄筋コンクリート造一部 鉄骨造 平屋建	体育室 会議室 憩いの広場	平成6年 4月1日	平成6年 4月29日	〃
三郷市陸上競技場 (セナリオハウスフィールド三郷)	三郷市 泉3-4	公園面積 約6.7ha	競技施設 約2.7ha	日本陸上競技連盟 第4種公認	400mトラック 3,000m障害レーン 投てき競技対応の人工芝 インフィールド	平成30年 6月1日	平成30年 6月3日	

4. 生涯学習関連施設

施設名	所在地	敷地面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	構造	施設内容	設置年月日	現在地開設 年 月 日	備考
三郷市 鷹野文化センター	三郷市 鷹野4-70	4,043.81	3,059.09	鉄筋コンクリート 2 階 建	会議室 ホール 和室 調理実習室 会議室 遊戯室兼工作室 展示コーナー 体育室	平成 7 年 4 月 29 日	平成 7 年 4 月 29 日	指定管理 (公益財団法人 三郷市文化振興公社)
三郷市立 東和東地区文化センター	三郷市 新和3-261-2	3,200.00	2,226.82	〃	会議室 集会室 和室 図書室 体育室 遊戯コーナー 調理実習室 工作室	昭 和 63 年 6 月 11 日	昭 和 63 年 6 月 11 日	〃
三郷市立 彦成地区文化センター	三郷市 彦野1-161	4,253.00	2,208.48	〃	会議室 集会室 和室 図書室 体育室 遊戯コーナー 調理実習室 工作室	昭 和 63 年 6 月 11 日	昭 和 63 年 6 月 11 日	〃
三郷市立 高州地区文化センター	三郷市 高州3-60-1	2,791.00	1,614.84	〃	会議室 集会室 和室 図書室 多目的ホール 遊戯コーナー 調理実習室 工作室	平成 3 年 11 月 25 日	平成 3 年 11 月 25 日	〃
三郷市立 コミュニティセンター	三郷市 戸ヶ崎2-654	4859.00 (南児童セン ター敷地を含 む)	1,173.38	〃	ホール 図書室 展示コーナー 集会室 ボランティアビューロー 和室	昭 和 59 年 4 月 24 日	昭 和 59 年 4 月 24 日	〃

5. 児童クラブ

(公営児童クラブ)

令和5年5月1日現在

児童クラブ名	所在地	区分	開設年月日
新和小学校児童クラブ	新和小学校内	公設公営	平成9年4月1日
幸房小学校児童クラブ	幸房小学校内	公設公営	平成9年4月1日
桜小学校児童クラブ	桜小学校内	公設公営	平成11年4月1日
彦糸小学校児童クラブ	彦糸小学校内	公設公営	平成12年4月1日
彦郷小学校児童クラブ	彦郷小学校内	公設公営	平成12年4月1日
高州小学校児童クラブ	高州小学校内	公設公営	平成13年4月1日
高州東小学校児童クラブ	高州東小学校内	公設公営	平成13年4月1日
立花小学校児童クラブ	立花小学校内	公設公営	平成14年4月1日
瑞木小学校児童クラブ	瑞木小学校内	公設公営	平成14年4月1日
早稲田小学校児童クラブ	早稲田小学校敷地内	公設公営	平成14年4月1日
戸ヶ崎小学校児童クラブ	戸ヶ崎小学校内	公設公営	平成15年4月1日
鷹野小学校児童クラブ	鷹野小学校内	公設公営	平成15年4月1日
彦成小学校児童クラブ	彦成小学校内	公設公営	平成16年4月1日
前谷小学校児童クラブ	前谷小学校内	公設公営	平成16年4月1日
八木郷小学校児童クラブ	八木郷小学校敷地内	公設公営	平成18年4月1日
前間小学校児童クラブ	前間小学校内	公設公営	平成19年4月1日
吹上小学校児童クラブ	吹上小学校内	公設公営	平成20年11月1日
丹後小学校児童クラブ	丹後小学校内	公設公営	平成21年4月1日
後谷小学校児童クラブ	後谷小学校内	公設公営	平成23年4月1日

(民営児童クラブ)

児童クラブ名	所在地	区分	開設年月日
みさとしらゆり児童クラブ	みさとしらゆり第2保育園内	民設民営	平成28年4月1日
コピーアフタースクールみさとたかの	コピーブリススクールみさとたかの内	民設民営	平成28年4月1日

第2編 学校教育

令和5年度 特色ある学校づくりテーマ一覧

	学校名	テーマ及びサブテーマ
1	早稲田小学校	自律・協働・挑戦の心を育み 未来社会を生き抜く児童の育成 ～道徳教育・学校図書館教育の推進～
2	八木郷小学校	みんなが主役、きらり輝く八木郷小 ～地域と共に歩む八木郷小～
3	戸ヶ崎小学校	地域で学び、地域で育つ 戸ヶ崎小学校 ～「やさしさ」いっぱい・「かしこさ」いっぱい・「笑顔」いっぱい～
4	彦成小学校	気力あふれる児童の育成 ～家庭・地域と共に児童の非認知能力を育む学校～
5	高州小学校	豊かな心を育み、地域とともに歩む学校 ～あせ光る 笑顔いっぱい 高州小～
6	吹上小学校	元気な吹上小（人間力・笑顔・活力） ～3つ（体・心・皆）の健康を目指して～
7	桜小学校	主体的に学ぶ児童を育む指導・評価の工夫 ～ICTを活用した個別・適切な学び～
8	鷹野小学校	たかの学習と緑に学ぶ鷹野小 ～夢をはぐくみ、力を伸ばすたかの学習～
9	新和小学校	優しさと夢を育む新和小 ～個に応じた指導の充実とICTの活用を通して～
10	幸房小学校	笑顔と気力あふれるワクワク小学校 Make a smile! ～令和の日本型教育の構築を目指して～
11	立花小学校	本気・根気・元気・勇気でキラリ輝く立花小 ～ICTで考える力を育み、「わかった」「できた」がいっぱいの学校～
12	彦糸小学校	児童の知力を磨き、体力を高め、徳力を育む学校 ～互いのよさを認め、高め合う国際理解教育 豊かな心を育み、自己肯定感を高める読書指導～
13	前谷小学校	読もう！語ろう！心豊かな児童を育む前谷小 ～読書指導で豊かな心と表現力をはぐくむ～
14	高州東小学校	希望（期待）と感動（体験・成果）と歓声（喜び）のある高州東小 ～こたれず課題に立ち向かい自ら切り拓いていこうとする児童の育成～児童の自己成長を促し将来的には自己実現を果たすことができるようにするために～
15	彦郷小学校	自分の良さを伸ばし、未来を切り拓く力をつける彦郷小学校 ～Smile Schoolで伸びる彦郷小～
16	丹後小学校	夢に向かって勇往邁進 ～元気・本気・笑顔かがやく丹後小をめざして～
17	前間小学校	夢を育む前間小 ～全力チャレンジ前間小 地域人材を生かし 夢や憧れ、愛校心を育む教育活動の推進～
18	瑞木小学校	本気、元気、夢いっぱい、挑戦し続ける瑞木小 ～自己に自信を持ち、自慢できることを増やす教育活動の推進～
19	後谷小学校	一人一人のよさを伸ばし、未来を拓く学校 ～目指せ自己ベスト！輝け後谷愛！32年の歴史に感謝！～
1	南中学校	「夢・絆・感謝」でキラリの南中 ～一生懸命がかっこいい～ ～よいクラス・よい授業・よい家庭学習 学ぶ力を伸ばす～
2	北中学校	学びを紡ぐ！レベルアップ～“見えない学力”を伸ばしながら“見える学力”を伸ばす～ ～「一人学び」「二人学び」「集団学び」を楽しむ！～
3	栄中学校	澁刺颯爽 栄中～社会に目を向け、成長への意欲を持つ生徒の育成～ ～社会の一員としての自覚と生き方への支援～
4	彦成中学校	夢を育み、生き方を見つける彦成中 ～生徒の情操を養い、自己肯定感を高める体験活動やボランティア活動の推進～
5	彦糸中学校	信頼される学校づくり～ベストな環境でチャレンジ～ ～スローガン「やればできる」～
6	前川中学校	誇りを育て、よりよく生きる力をはぐくむ前川中学校 ～貢献する日本一のAKBの学校づくりの推進～
7	早稲田中学校	国際人をめざす早稲田中 ～新聞を活用して世界に目を向けよう～
8	瑞穂中学校	たくましく生きる生徒の育成 ～生徒の自己肯定感の向上を目指す学校生活の構築～

令和5年度 校内研修課題一覧

	学校名	研修課題	教科・領域	委嘱等
1	早稲田小学校	自己肯定感を高め、自分の思いや考えを伝え合うことのできる児童の育成 ～学校教育活動全体を通じた「道徳教育」の充実と授業改善～	特別の教科 道徳	
2	八木郷小学校	自ら考え、主体的に学び合いながら体力を高める子の育成 ～「分かる」「かかわる」「楽しい」がある授業の展開～	体育	
3	戸ヶ崎小学校	学ぶ意欲をもち、自分の考えを表現できる児童の育成 ～「分かった」「できた」の授業づくり～	算数	算数課題解決研究
4	彦成小学校	気力あふれる児童の育成 ～家庭・地域と共に、児童の非認知能力を育む学校～	体育	教育課題推進研究（体育） 埼玉県体力課題解決校
5	高州小学校	主体的に学習に取り組む児童の育成 ～「わかる」「できる」「楽しい」外国語授業の工夫を通して～	外国語活動 外国語	英語活動・英語教育推進研究 埼玉県英語指導方法改善事業研究協力校
6	吹上小学校	自ら学ぶ力と豊かな心を身につけ、たくましく生きる児童の育成 ～ICTを効果的に活用し、主体的・協働的に学びを深める授業の展開～	算数	教育課題推進研究（算数）
7	桜小学校	主体的に学ぶ児童・生徒を育む指導の実践	特別活動	小中連携教育推進研究
8	鷹野小学校	文章を正確に読み取り、自分の考えを伝え合うことができる児童の育成 ～説明的な文章の学習を通して～	国語	学力向上推進研究
9	新和小学校	問題解決に向け進んで考え、確かな学力を身に付ける児童の育成 ～個に応じた指導の充実とICTの活用を通して～	算数	学力向上推進研究
10	幸房小学校	運動の楽しさ・喜びを仲間と分かち合える児童の育成 ～伝え合う楽しさを味わえる体育の授業づくりを通して～	体育	
11	立花小学校	「できた」「わかった」を実感させる学習指導の充実 ～ICTのよさを生かし、学び合う授業を通して～	算数及び総合的な学習の時間	教育課題推進研究（ICT）
12	彦糸小学校	「主体的・対話的で深い学び」を通して表現力を育む児童の育成 ～国語授業のユニバーサルデザイン（焦点化・視覚化・共有化）を通して～	国語	学力向上推進研究
13	前谷小学校	個の力を伸ばす算数科授業の工夫 ～学びを生かし、主体的に問題解決できる児童を目指して～	算数	算数課題解決研究
14	高州東小学校	「主体的・対話的で深い学び」を通して、児童の学力を伸ばす授業実践 ～中学校へのなめらかな接続を目指して～	算数	小中連携教育推進研究（ICT）
15	彦郷小学校	主体的に学び、思考力・判断力・表現力を伸ばす児童の育成 ～自分の思いをもち、伝え合う授業の工夫～	特別の教科 道徳	
16	丹後小学校	主体的に学び、自分の考えを表現できる児童の育成 ～対話を通して言語能力を定着させる指導を目指して～	国語	学力向上推進研究
17	前間小学校	自ら考え、挑戦する児童の育成 ～情報活用能力を生かす主体的・対話的で深い学びの充実を目指して～	低・中学年：算数 高学年：体育 特支：国語	
18	瑞木小学校	学びを深める児童の育成 ～算数科における一人一人が「考えて伝え合う」授業を通して～	算数	
19	後谷小学校	進んで運動に取り組み、積極的に健康な生活を実践する児童の育成 ～「できる」「楽しい」を中心とした望ましい運動・生活習慣の確立～	体育 学級活動（保健指導）	体力向上推進研究
1	南中学校	見える学力の育成 ～よいクラス・よい授業・よい家庭学習を通して～	全教科	小中連携教育推進研究 埼玉県英語指導方法改善事業研究協力校
2	北中学校	確かな学力の伸長を図る授業の創造 ～学習方略を活用した主体的・対話的で深い学びを通して～	全教科	
3	栄中学校	主体的・対話的で深い学びによる資質・能力の育成 ～見方・考え方をはたらかせて、より深く理解したり考えを形成したりする学習～	保健体育 家庭科	
4	彦成中学校	主体的に学ぶ児童・生徒を育む指導の実践	特別の教科 道徳 保健体育	小中連携教育推進研究
5	彦糸中学校	未来を切り拓く力を育成する教育の推進 ～学習意欲を引き出し自己デザインを高める指導法の工夫～	国語	学力向上推進研究
6	前川中学校	自ら考え、ともに学び、主体的に伝え合う生徒の育成 ～学級経営と学習指導の充実を通して～	社会 技術	学力向上推進研究
7	早稲田中学校	社会を生き抜く力の育成 ～個別最適な学びの実現を通して～	英語 数学	
8	瑞徳中学校	たくましく生きる生徒の育成 ～生徒の自己肯定感の向上を目指す学校生活の構築～	全教科	

おもしろ遊学館

- ・所在地 三郷市上彦名 870 番地 三郷市立瑞沼市民センター 3 階
- ・電話/FAX 048-959-8335 / 048-959-1110
- ・開設 平成18年7月23日



「天才の第一歩は感動から」

学校の教育課程にとらわれない、
「わくわく」「ドキドキ」するような
楽しい授業を展開し、学ぶ楽しさを
味わわせる。

- ・講座授業日 土曜・日曜日
- ・実施期間
 - 第1期 4月～7月の土・日曜日
 - 第2期 7月・8月の土・日曜日(夏季休業日を含む)
 - 第3期 9月～12月の土・日曜日
 - 第4期 1月～3月の土・日曜日

☆中学生自習教室 「どよごど」

☆随時募集中☆

- ・5月～2月 土曜日の午後(13:30～15:30) 計12回
- ・会場：瑞沼市民センター

☆中3入試対策講座 「にっとく」

- ・10月～12月 日曜日の午前(8:50～12:00) 計4回
- ・会場：瑞沼市民センター

令和4年度実績

教室名	開催回数	参加者数
おもしろ理科実験教室 (小学生)	19回	1123人
三郷学 ドリーム教室 (小学生)	16回	
おもしろ算数教室 (小学生)	14回	
英会話教室 (小学生)	8回	
英語検定試験講習会 (小学生)	10回	
入試対策講座 (中学生)	4回	
自習教室 (中学生)	12回	

市内小・中学校一覧表

令和5年5月1日現在

No.	学校名	校長名	教頭名	1 年		2 年		3 年		4 年		5 年		6 年		特 支		合 計		教 職 員 定 数					栄養教諭・学校栄養職員
				児童・生徒数	学級数	児童・生徒数	学級数	児童・生徒数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童・生徒数	学級数	児童・生徒数	学級数	校長・教員	養護教員	事務職員	計		
1	早 稲 田 小	田 崎 研 志	小澤 友紀雄	56	2	62	2	60	2	57	2	72	3	68	2	5	2	380	15	18	1	1	20		
2	八 木 郷 小	平田 富美代	三 浦 和 美	35	1	30	1	39	2	33	1	37	2	40	1	4	1	218	9	11	1	1	13	1	
3	戸ヶ崎 小	渡部 順一	幡 谷 えり	32	1	42	2	37	2	49	2	41	2	55	2	12	2	268	13	17	1	1	19		
4	彦 成 小	佐藤 孝祐	善 田 真 人	55	2	85	3	86	3	60	2	77	3	70	2	13	3	446	18	21	1	1	23		
5	高 州 小	永沼 清美	谷 口 利 恵	45	2	47	2	44	2	32	1	50	2	41	2	11	2	270	13	17	1	1	19		
6	吹 上 小	駒井 信一	田 平 千 恵	35	1	42	2	34	1	40	2	29	1	44	2	2	1	226	10	13	1	1	15		
7	桜 小	古橋 立哉	清 水 和 貴	35	1	35	1	50	2	40	2	45	2	38	1	2	1	245	10	13	1	1	15		
8	鷹 野 小	杉原 賢一	松 本 直 子	51	2	45	2	48	2	41	2	44	2	69	2	25	5	323	17	21	1	1	23	1	
9	新 和 小	高橋 英樹	澁谷 将司 野口 京子	212	7	224	7	216	7	222	7	223	7	187	5	17	3	1,301	43	49	2	2	53	1	
10	幸 房 小	中西 健二	新原 秀典 田 中 淳	237	7	238	7	235	7	217	7	197	6	187	5	21	4	1,332	43	49	2	2	53		
11	立 花 小	佐々木 秀年	池 嶋 裕 貴	65	2	52	2	49	2	29	1	25	1	23	1	13	2	256	11	15	1	1	17		
12	彦 糸 小	小林 斗志子	大 貫 義 信	45	2	35	1	34	1	33	1	24	1	26	1	14	3	211	10	13	1	1	15		
13	前 谷 小	魚躬 隆夫	佐 久 間 大	49	2	52	2	50	2	45	2	47	2	51	2	12	2	306	14	18	1	1	20		
14	高州東 小	藤井 邦之	佐 伯 貴 夫	38	2	35	1	41	2	51	2	40	2	32	1	5	2	242	12	15	1	1	17		
15	彦 郷 小	川 島 明	守 田 純 一	45	2	51	2	50	2	51	2	55	2	45	2	18	3	315	15	19	1	1	21		
16	丹 後 小	山口 清孝	小檜山 佳代子	45	2	55	2	44	2	61	2	59	2	60	2	9	2	333	14	18	1	1	20		
17	前 間 小	加藤 真理子	西 尾 和 親	28	1	34	1	19	1	47	2	37	2	26	1	8	2	199	10	12	1	1	14		
18	瑞 木 小	宮崎 正子	沼宮内 美香子	53	2	63	2	63	2	56	2	70	2	53	2	14	3	372	15	19	1	1	21		
19	後 谷 小	杉本 真也	小暮 加奈子	23	1	24	1	26	1	28	1	20	1	24	1	10	2	155	8	11	1	1	13		
計				1,184	42	1,251	43	1,225	45	1,192	43	1,192	45	1,139	37	215	45	7,398	300	369	21	21	411	4	
1	南 中	小堺 正之	折 橋 雅 彦	150	4	167	5	170	5							17	3	504	17	27	1	1	29	1	
2	北 中	広木 友和	菅 野 恒 典	256	7	227	6	219	6							8	2	710	21	34	1	2	37		
3	栄 中	牧 野 正	蛭 原 健 之	145	4	157	4	141	4							0	0	443	12	20	1	1	22	1	
4	彦 成 中	檜垣 幸久	須 賀 一 永	42	2	37	1	54	2							25	4	158	9	17	1	1	19		
5	彦 糸 中	滝 沢 慎	田 村 重 治	84	3	78	2	97	3							14	3	273	11	19	1	1	21		
6	前 川 中	南 慎 一	佐 々 木 亮 介	123	4	129	4	141	4							22	4	415	16	26	1	1	28		
7	早 稲 田 中	中村 和美	高 橋 史 行	157	4	150	4	207	6							13	2	527	16	26	1	1	28		
8	瑞 穂 中	内山 留美子	石 川 広 数	104	3	103	3	104	3							0	0	311	9	17	1	1	19		
計				1,061	31	1,048	29	1,133	33							99	18	3,341	111	186	8	9	203	2	
合 計																		10,739	411	555	29	30	614	6	

1. 児童・生徒数の推移

令和5年5月1日現在

年 度	小 学 校				中 学 校				小・中 学 校		市 人 口	前年度比%
	学校数	学級数	児童数	前年度比%	学校数	学級数	生徒数	前年度比%	児童・生徒数計	前年度比%		
H.元	19	338	11,582	0.7	7	169	6,637	△ 5.1	18,219	△ 1.6	122,548	2.1
2	19	344	11,493	△ 0.8	8	168	6,251	△ 5.8	17,744	△ 2.6	126,405	3.1
3	20	356	11,495	0.02	8	163	5,876	△ 6.0	17,371	△ 2.1	129,986	2.8
4	21	356	11,296	△ 1.7	8	162	5,638	△ 4.1	16,934	△ 2.5	131,402	1.1
5	21	354	10,993	△ 2.7	8	149	5,328	△ 5.5	16,321	△ 3.6	132,325	0.7
6	21	344	10,707	△ 2.6	8	143	5,082	△ 4.6	15,789	△ 3.3	133,299	0.7
7	21	330	10,222	△ 4.5	8	138	4,971	△ 2.2	15,193	△ 3.8	133,195	△ 0.1
8	21	318	9,712	△ 5.0	8	136	4,858	△ 2.3	14,570	△ 4.1	133,129	△ 0.1
9	21	306	9,279	△ 4.5	8	135	4,812	△ 0.9	14,091	△ 3.3	133,014	△ 0.1
10	21	294	8,906	△ 4.0	8	132	4,682	△ 2.7	13,588	△ 3.6	132,888	△ 0.1
11	21	287	8,595	△ 3.5	8	127	4,479	△ 4.3	13,074	△ 3.8	132,393	△ 0.4
12	21	278	8,226	△ 4.3	8	121	4,302	△ 4.0	12,528	△ 4.2	131,538	△ 0.6
13	21	262	7,885	△ 4.1	8	120	4,116	△ 4.3	12,001	△ 4.2	131,287	△ 0.2
14	21	257	7,703	△ 2.3	8	112	3,904	△ 5.2	11,607	△ 3.3	131,216	△ 0.1
15	21	258	7,547	△ 2.0	8	109	3,731	△ 4.4	11,278	△ 2.8	130,464	△ 0.6
16	21	253	7,296	△ 3.3	8	107	3,574	△ 4.2	10,870	△ 3.6	130,060	△ 0.3
17	20	252	7,118	△ 2.4	8	104	3,543	△ 0.9	10,661	△ 1.9	129,762	△ 0.2
18	20	252	7,108	△ 0.1	8	104	3,461	△ 2.3	10,569	△ 0.9	130,782	0.8
19	20	250	7,009	△ 1.4	8	101	3,351	△ 3.2	10,360	△ 2.0	130,592	△ 0.1
20	20	252	6,958	△ 0.7	8	99	3,282	△ 2.1	10,240	△ 1.2	130,589	△ 0.002
21	20	244	6,913	△ 0.6	8	101	3,332	1.5	10,245	0.0	131,509	0.7
22	20	241	6,820	△ 1.3	8	102	3,313	△ 0.6	10,133	△ 1.1	132,453	0.7
23	20	246	6,899	△ 0.2	8	102	3,321	△ 0.3	10,220	0.9	133,423	0.7
24	19	244	6,725	△ 2.5	8	102	3,272	△ 1.5	9,997	△ 2.2	133,479	0.1
25	19	251	6,783	0.9	8	101	3,251	△ 0.6	10,034	0.4	135,175	1.3
26	19	252	6,787	0.1	8	101	3,268	0.5	10,055	0.2	135,996	0.6
27	19	253	6,840	0.8	8	103	3,257	△ 0.3	10,097	0.4	137,017	0.8
28	19	257	6,884	0.6	8	103	3,238	△ 0.6	10,122	0.2	138,036	0.7
29	19	264	6,957	1.1	8	104	3,223	△ 0.5	10,180	0.6	139,576	1.1
30	19	266	7,040	1.2	8	103	3,125	△ 3.0	10,165	△ 0.1	140,899	0.9
R.元	19	279	7,108	1.0	8	105	3,150	0.8	10,258	0.9	142,007	0.8
2	19	282	7,198	1.3	8	109	3,184	1.1	10,382	1.2	142,819	0.6
3	19	290	7,241	0.6	8	109	3,331	4.6	10,572	1.8	142,727	△ 0.1
4	19	298	7,363	1.7	8	111	3,313	△ 0.5	10,676	1.0	142,666	△ 0.04
5	19	300	7,398	0.5	8	111	3,341	0.8	10,739	0.6	142,040	△ 0.44

令和4年度進路状況について

令和5年5月1日現在

① 令和4年度中学校卒業生の進路状況(就職進学者を含む)

区 分	性 別	男	女	合 計	割 合%
卒 業 者 数		549	531	1,080	100%
就 業 者		1	0	1	0.1%
進 学 者		537	517	1,054	97.6%
各 種 学 校 等		1	5	6	0.6%
無 業 者・そ の 他		10	9	19	1.8%

② 進学先内訳(就職進学者を含む)

区 分	性 別	男	女	合 計	割 合%
三 郷 高 校		28	37	65	6.2%
三 郷 北 高 校		69	66	135	12.8%
三郷工業技術高校		40	8	48	4.6%
三郷特別支援学校		9	7	16	1.5%
県内公立(市外)		176	171	347	32.9%
県内私立		104	82	186	17.6%
県外公立		9	43	52	4.9%
県外私立		100	101	201	19.1%
国立・高専		2	2	4	0.4%
計		537	517	1,054	100%

③ 進路別卒業生の推移(中学校)

区 分	卒 業 者	高等学校及び各種学校等進学者 (就職進学者含む)	就 業 者	無業者・その他
27年度	男 551 女 517 計 1,068 割合 100%	543 511 1,054 98.7%	4 2 6 0.6%	4 4 8 0.7%
28年度	男 577 女 512 計 1,089 割合 100%	566 504 1,070 98.3%	7 2 9 0.8%	4 6 10 0.9%
29年度	男 569 女 543 計 1,112 割合 100%	560 536 1,096 98.6%	4 1 5 0.4%	5 6 11 1.0%
30年度	男 529 女 521 計 1,050 割合 100%	524 515 1,039 99.0%	3 2 5 0.5%	2 4 6 0.6%
元年度	男 569 女 494 計 1,063 割合 100%	561 490 1,051 98.9%	2 0 2 0.2%	6 4 10 0.9%
2年度	男 511 女 505 計 1,016 割合 100%	503 504 1,007 99.1%	1 0 1 0.1%	7 1 8 0.8%
3年度	男 546 女 544 計 1,090 割合 100%	537 532 1,069 98.1%	2 0 2 0.2%	7 12 19 1.7%
4年度	男 549 女 531 計 1,080 割合 100%	538 522 1,060 98.1%	1 0 1 0.1%	10 9 19 1.8%

2. 学校保健事業

(1) 学校保健

児童・生徒及び教職員の健康の保持増進を図り、もって学校教育の円滑な実施とその成果の確保を目的として、定期健康診断その他各種の検査、検診を実施するほか、校舎内の環境衛生検査その他の保健または安全に関する活動を計画的に実施しています。

<児童・生徒の健康管理>

- ① 学校医による定期健康診断の実施と事後指導。
- ② 結核検診の実施（結核対策委員会の開催と精密検査の実施）
- ③ 児童・生徒の尿・腎臓検診の実施（精密検査と保護者説明会の実施）
- ④ 児童の心臓検診の実施（精密検査と保護者説明会の実施）
- ⑤ 中学校総合健診の実施（心臓・血液・血圧等の検査）
- ⑥ う歯（虫歯）治療の充実。
- ⑦ 眼科検診の実施と事後指導。
- ⑧ 就学時健康診断の実施。

<教職員の健康管理>

- ① 教職員総合健康診断の実施と産業医・健康管理医による事後指導の充実。
- ② B型肝炎検査及び予防接種の実施。
- ③ 教職員のメンタルヘルス不調の未然防止を目的としたストレス簡易調査の実施と、高ストレス者に対する面接指導の実施。

<学校環境衛生>

- ① 飲料水等の水質の定期的検査による安全確保。
- ② プールの水質及び施設・設備の定期的検査による安全確保。
- ③ 教室等の環境衛生（照度・騒音・空気等）検査の実施による維持改善。
- ④ 病虫害の調査及び駆除を行い環境衛生の向上を図る。

<各種研修>

- ① 小学校親子むし歯予防教室の開設
- ② プール水質管理研修会
- ③ 学校保健業務研究協議会
- ④ 応急手当普及員講習会
- ⑤ 教職員安全衛生研修会

<学校保健委員会>

学校保健委員会は、各学校の学校医・学校歯科医・学校薬剤師・PTA・学校・地域が連携を図り、児童・生徒の健康問題や安全等について取り組み、学校保健の充実に寄与するための活動を行っています。

<独立行政法人日本スポーツ振興センター給付事務>

日本スポーツ振興センターに加入し、学校の管理下における児童・生徒の負傷、疾病、障害、死亡等に対しての請求事務を行っています。

<AEDの設置>

児童・生徒の尊い命を守ることを目的とし、一刻も早い救命措置ができるよう各学校にAEDを設置しています。

<学校保健支援>

生理用品及び感染症予防用品を各学校に配備しています。

3. 学校給食の充実

子どもたちが将来に向かって、その資質と能力を充分に発揮するためには、その基礎的条件としてまず何よりも健康の増進を図ることが大切であります。体位、体力も長期にわたり継続的に合理的な栄養を摂取し、適切な訓練を行うことによって養われるので、学校給食が成長期、特に義務教育の年齢期にある児童生徒の心身の発達に資することがきわめて大きいです。このような見地から学校給食は、学校生活を豊かにし、望ましい食習慣を身につけ、好ましい人間関係の育成を図る等、学校給食法の目標が達成されるよう実施しています。

(1) 学校給食施設

鷹野学校給食センター西館



岩野木学校給食センター



鷹野学校給食センター東館



調理作業風景



○小・中学校完全給食対象者数

令和5年5月1日現在

●小学校

センター名	給食規模	対象学校名	学級数等	児童数	教職員等数	合計
鷹野学校給食センター東館	180 クラス	八木郷小、彦成小、吹上小、桜小、新和小、立花小、彦糸小、前谷小、高州東小、彦郷小、丹後小、前間小、瑞木小	191	4,670	266	4,936
鷹野学校給食センター西館	85 クラス	早稲田小、戸ヶ崎小、高州小、鷹野小、幸房小、後谷小	109	2,728	149	2,877
計	265 クラス	19校	300	7,398	415	7,813

●中学校

センター名	給食規模	対象学校名	学級数等	生徒数	教職員等数	合計
岩野木学校給食センター	160 クラス	南中、北中、栄中、彦成中、彦糸中、前川中、早稲田中、瑞穂中(8校)	111	3,341	205	3,546

(2) 学校給食費

○児童生徒一人当たり給食費

小学校 月額 3,950 円

中学校 月額 4,700 円

○令和5年度学校給食費歳出予算額

総 額		1,224,300 千円	100%
賄材料費（給食材料代）		586,021 千円	47.9%
運 営 費		638,279 千円	52.1%
運 営 費 内 訳	人件費	43,639 千円	3.6%
	需用費（賄材料費を除く）	188,552 千円	15.4%
	役務費	1,250 千円	0.1%
	委託料	326,907 千円	26.7%
	備品購入費	4,204 千円	0.3%
	扶助費	42,484 千円	3.4%
その他		31,243 千円	2.6%

給食費は賄材料費に充当、運営は市の負担としています。

(3) 栄 養 量

令和4年度児童生徒1人1回当たりの平均栄養量

		エネルギー (Kcal)	蛋白質※1 (g)	脂質※1 (g)	カルシウム (mg)	鉄 (mg)	ビタミン A (μgRE)	ビタミン B1 (mg)	ビタミン B2 (mg)	ビタミン C (mg)	食物 繊維 (g)	食塩 相当量 (g)
小 学 校	文部科学省基準	650	13%～ 20%	20%～ 30%	350	3.0	200	0.40	0.40	25	4.5	2 未満
	三郷市	632	25.7 g	19.9g 28.4%	337	3.0	275	0.55	0.52	28	5	3
中 学 校	文部科学省基準	830	13%～ 20%	20%～ 30%	450	4.5	300	0.50	0.60	35	7	2.5 未満
	三郷市	801	32.3 g	25.4g 28.6%	377	3.9	428	0.74	0.64	33	6	3

※1 学校給食による摂取エネルギー全体に占める比率

(4) 献 立

小学校の献立については、食中毒防止対策で、同一週内で一日ずつ、東館受配校と西館受配校でずらして実施しています。

中学校給食は栄養面やし好面が中学生に合うように考慮して実施しています。食事内容は、児童生徒の栄養の改善や健康の増進を図り、望ましい食習慣を身に付け、また、食事の正しいあり方を体得できるよう努めています。

○栄養バランスの配慮

文部科学省の定めた「学校給食実施基準」に基づき、おいしく、栄養のバランスのとれた、食事内容となるよう努めています。

○豊かで多様な献立への努力

四季折々の行事食、郷土料理、リクエスト献立などの取り入れや、地場産野菜の使用など、変化に富んだ、魅力ある豊かな食事内容となるよう献立の多様化に努めています。

○牛乳飲用の推進

牛乳は、良質な蛋白質と、児童生徒に不足しがちなカルシウム、ビタミンB₂などに富み、児童生徒の発育に欠くことの出来ない重要な食品です。

食育指導等を通して学校給食における牛乳の大切さを理解させ、飲用の推進に努めています。

○学校給食担当者研究協議会の開催

献立の検討、相互の理解・連携を図り、より良い学校給食の実現に努めています。

○献立表・給食だよりの配布

献立表は、給食内容を知らせることと、家庭の食事との重複をさけ、栄養摂取状況について相互の理解を深めるため各家庭に配布するとともに、市のホームページにも掲載しています。

また、給食だよりは、食事と健康・食品等に関すること、行事食のいわれ、料理の紹介など幅広くさまざまな内容を正しく理解できるように、読みやすく、親しみを持たれるように工夫をして定期的に発行しています。

(5) 学校・家庭との連携

学校給食を通して、食育を推進し、国民の食生活の改善に寄与するという、極めて広範囲で、しかも大きな意義と役割を達成するためには、学校・家庭・地域との連携を図っていくことが効果的です。そのために、栄養教諭及び栄養職員の学校訪問による食育指導、保健委員会への参加、学校給食の試食会の実施、給食だよりの配布等を学校の協力のもとに計画的に行っています。

(6) 学校給食センターの衛生管理と運営

学校給食業務を合理的かつ円滑に運営するために、鷹野学校給食センター東・西館においてドライシステムを採用、岩野木学校給食センターはドライ運用する等、作業環境の改善に努めています。また、食品の安全管理、職員の健康管理、日常の衛生管理等を行うとともに三郷市学校給食推進研究会事故処理・衛生部会の組織を設けて事故防止のため衛生管理体制に万全を期しています。

4. 扶助奨励

(1) 就学援助費制度

この制度は、経済的理由によって就学困難な児童・生徒に対して必要な援助（学用品費等・学校給食費・学校病の治療に要する医療費の支給）をすることです。この援助をすることにより、義務教育段階の児童・生徒の就学を確保し、義務教育の円滑な実施を図っています。

＜令和4年度の実績＞

区 分	支給額	支給に係る国庫補助金	支給者数
学用品費等	33,985,295 円	429,000 円	824 人
学校給食費	12,476,480 円	0 円	764 人
医 療 費	17,000 円	8,000 円	1 人
合 計	46,478,775 円	437,000 円	

(2) その他の扶助援助

1. 特別支援教育就学奨励費 特別支援学級等に在籍する者を対象とします。
2. 三郷市交通遺児奨学金 交通遺児を対象とします。

(3) 入学準備金貸付金

＜令和4年度 入学準備金貸付状況＞

進 学 先	貸付金額	人数	貸付総額
大 学	400,000 円	2 人	800,000 円
高等学校（私立）	250,000 円	5 人	1250,000 円
高等学校（公立）	150,000 円	3 人	450,000 円
合 計		10 人	2,500,000 円

＊貸付条件には、所得状況審査・市民税等納入状況審査・保証人審査等があります。

三郷市立

小・中学校紹介

小学校 19校

中学校 8校



学校名 早稲田小学校
 学校長 田崎 研志

所在地 三郷市三郷三丁目 2 番地 1
 創 立 明治 1 7 年

児童数 3 8 0 名 学級数 1 5 (特別支援学級 2)
 教職員数 2 2 名



1. 本校の特色

創立 1 3 9 年目を迎え、歴史と伝統を誇る学校で、地域の学校に対する目も温かい。父母、祖父母も本校の卒業生という家庭もあり、学校教育に対する期待も高く、協力的である。『学び合い・認め合い・高め合い 笑顔あふれ夢を育む

学校』を目指す学校像とし、児童の知・徳・体の育成に努めている。道徳教育を中心に『自分の思いや考えを伝え合うことのできる児童の育成～自己肯定感を高め、学校教育活動全体を通じた「道徳教育」の充実と授業改善～』を目指し授業改善を軸に研修を進めている。

2. 教育目標

◇かしこく…よく考え、自ら学ぶ子 ◇ゆたかに…みんな仲良く明るい子 ◇たくましく…じょうぶでがんばる子

3. 「日本一の読書のまち三郷」の取組

「本は心の友だち」を合い言葉とし、通いたくなる学校図書館を目指し、学校図書館の年間貸出冊数一人 110 冊以上を目標にして、積極的な学校図書館利用を推進している。また、特色ある学校づくりのテーマを『自立・協働・挑戦の心を育み 未来社会を生き抜く児童の育成 ～道徳教育・学校図書館教育の推進～』とし、授業、授業外の図書館利活用を積極的に展開している。学校司書によるブックトークやレファレンスを実施し、学習活動に生かしている。さらに担任によるシャッフル読み聞かせ、子ども司書、保護者や地域の方による読み聞かせを行い良書に親しむ機会を設けている。



学校名 八木郷小学校
 学校長 平田 富美代

所在地 三郷市鷹野一丁目 3 5 番地 1
 創 立 明治 2 6 年



児童数 2 1 8 名 学級数 9 (特別支援学級 1)
 教職員数 1 5 名

1. 本校の特色

本校は、北は三郷放水路、西は大場川、東は江戸川に囲まれ江戸川を挟んで千葉県松戸市に隣接しており、開校 1 3 1 年目を迎え、市内でも古い歴史と伝統をもつ学校の一つである。

本校の児童は明るく素直であり、保護者・地域の方の学校に対する協力も大変積極的である。八木郷小の 3 学である「学級経営力の向上」「学力・心力・体力の向上」「学校応援団・PTA との連携協力」を柱として、日々の教育活動に取り組んでいる。「地域と共に歩む八木郷小」の言葉の通り、学校応援団八木郷の会の方、そして地域の方々に教育活動を側面からサポートしていただいている。このような取組から、2 度の教育ふれあい賞を受賞した。

本年度は、3 学の「学力・心力・体力の向上」を目指して職員一丸となり、算数科・学級活動・体育科の授業づくりに力を入れ、児童の指導に邁進している。

2. 教育目標

◇進んで学習する子 ◇よく考えて行動する子 ◇明るく健康な子

3. 「日本一の読書のまち三郷」の取組

「読書習慣を身につけ、幅広い読書に親しませる」をテーマとし、毎週木曜日朝のブックタイム、学校図書館司書によるオリエンテーションやブックトークを実施し、レファレンスの充実を図っている。また、高学年児童による縦割り班での読み聞かせや「八木郷おすすめブック」を設定し、発達段階に応じた本や様々な本を読むことへの意欲づけを行っている。さらに、教職員や図書支援ボランティア「コロボックル」による読み聞かせを実施して、学校全体で読書活動の充実を図っている。





学校名 戸ヶ崎小学校 所在地 三郷市戸ヶ崎三丁目7番地1
 学校長 渡部 順一 創立 明治6年



児童数 268名 学級数 13(特別支援学級2)
 通級指導教室(こころの教室) 1 教職員数 22名

1. 本校の特色

今年度、創立149周年を迎える伝統ある学校であり、児童は明るく素直で活動的である。「学びと笑顔、元気あふれる学校 ～学ぶ力・体験・自主的活動～」を目指すとともに、生命の大切さと思いやりの心を育てる教育の推進に努めている。温かく協力的な保護者・地域と連携した教育活動を実践し、地域に根ざした明るく元気な学校をめざしている。

2. 教育目標

『自ら考え 正しく判断し 行動する子』～かしこい子(知育) やさしい子(徳育) たくましい子(体育)～
 ・めざす学校像『学びと笑顔、元気あふれる学校 ～学ぶ力・体験・自主的活動～
 ・特色ある学校づくり『地域で学び 地域で育つ 戸ヶ崎小学校』
 ～学びいっぱい・人いっぱい・笑顔いっぱい～

3. 「日本一の読書のまち三郷」の取組

- ・読書達成目標「年間図書貸出 一人平均100冊 冊数28,500冊」に向けて、読書カードの活用、「言葉の力」の活用、お話し隊による読み聞かせ、読書ビンゴ、たてわり読み聞かせ、家読ゆうびん、家読の推進、学校図書館等の環境整備を実施している。
- ・家庭・地域からアルミ缶を回収し、その収益金で「あきかん文庫」の充実を図っている。



学校名 彦成小学校 所在地 三郷市彦倉一丁目1番地3
 学校長 佐藤 孝祐 創立 明治6年



児童数 446名 学級数 18(特別支援学級3)
 教職員数 30名

1. 本校の特色

明治6年開校の伝統校で、素直で明るい子ども達と教育熱心で、協力的な地域や保護者との連携をもとに、心身共に健康な児童の育成に努めている。

「文武両道の彦成小」を本校教育の特色とし、45年間継続している体育科の研修に力を入れている。また、令和4・5年度は埼玉県教育委員会より体力課題解決研究校指定事業に指定されており、体育科を中心に「価値あるごつくばらんな関わり合い」を手立てとし、児童の非認知能力の育成をする教育活動を展開している。

地域見守り隊・学校応援団コーディネーター・おやじの会等各種会議や活動を通し、保護者・地域と共に地域ぐるみで児童の健全な育成を目指している。また昨年度より地域の方を指導者とし、運動や文化的な活動などを体験する「放課後彦成クラブ」を行っている。

2. 教育目標

たくましく(体) やさしく(徳) かしこく(知)
 「気力あふれる児童の育成 ～家庭・地域と共に、児童の非認知能力を育む学校～」を研究テーマとして学校教育活動を進めている。

3. 「日本一の読書のまち三郷」の取組

「読書は心の栄養」をテーマに、読書に親しみやすい環境作りを行っている。家読ゆうびん、図書館を使った調べる学習コンクール等、多様な読書活動に取り組み、読解力を高める読書の推進を図っている。また、今年度は探求的学習を推進するために図書館を活用する。特に、6年生では、林間修学旅行とリンクした学習を進めていく。





学校名 高州小学校

所在地 三郷市高州二丁目275番地

学校長 永沼 清美

創立 昭和44年



児童数 270名 学級数 13(特別支援学級2)
教職員数 20名

1. 本校の特色

本校は、県営みさと公園が学区内にあり、水と緑の豊かな自然環境に恵まれる。目指す学校像『豊かな心を育み、地域とともに歩む学校 ～あせ光る 笑顔いっぱい 高州小～』を合言葉に、日々、師弟同行で精一杯に汗をかく学校である。

豊かな心の育成に取り組む中で、教師もさらなる成長を目指して生き生きと活動し、「いじめ見逃し0未解消0」をはじめとした、保護者、地域の期待や信頼に応える学校づくりを進める。

さらに、学区内の工場や商店、高州体育館・高州地区センター・みさと公園等の施設・人的指導者との積極的な連携を図り、「地域で学び、地域を知る子どもたち」を育成する学校として、地域の学習材を教育活動に活用し、地域に開かれた学校づくりを推進している。

2. 教育目標

○たくましい子 ○かんがえる子 ○すなおな子
(あせ 大好き) (本 大好き) (友だち 大好き)

3. 「日本一の読書のまち三郷」の取組

一人一人が読書に親しみ、よりよく読むことで心豊かな児童を育成する。学校司書との連携により、図書館を使いやすく整備するとともに、「年間レファレンス計画」を立て、年間500レファレンスを目指している。また、毎週月曜日の朝読書の時間の設定、読書月間の設定、学校応援団による読み聞かせ、保幼小連携読み聞かせの実践など、本校の読書活動を活性化させる手立てを講じている。



学校名 吹上小学校

所在地 三郷市寄巻921番地1

学校長 駒井 信一

創立 昭和47年



児童数 226名 学級数 10(特別支援学級1)
教職員数 16名

1. 本校の特色

本校は、三郷市の南西端に位置し、目前に水元公園を臨む緑豊かな学校である。保護者、地域の支援と協力を得ながら、児童は明るく素直にまた、のびのびと育っている。

本年度は三郷市教育委員会より「教育課題推進研究」の委嘱を受け、自ら学ぶ力と豊かな心、またコミュニケーションを身につけ「たくましく生きる児童の育成」をめざし、ICTを活用した算数科の授業の充実を図っている。

また、異学年集団や地域とともに「花いっぱい運動」を推進し、全教育活動を通して心の教育の充実を図っている。さらに、子どもたちに基礎的基本的な学力の確実な定着と、たくましい体の育成を図るため教職員が一丸となって教育活動に取り組んでいる。

2. 教育目標 ○かしこく ○なかよく ○のびのびと

「子どもが毎日通いたくなる元気な吹上小」

3. 「日本一の読書のまち三郷」の取組

- ① かつぱ公園に、三郷の民話「かつぱと村人」の絵を5枚、顔出しパネル3枚とストーリーパネルを3年生児童が制作し、入口にはかつぱの置物2体を設置している。
- ② 読書の奨励 多読賞の設定(低学年100冊、中学年80冊、高学年5000ページ)
- ③ 児童のおすすめ本紹介の立体作品を制作し、学校図書館に展示している。
- ④ ボランティア活動の充実(ひだまり…読み聞かせ)(そよかぜ…図書環境の整備)
- ⑤ 親子家庭読書の充実(第2土曜日、第2日曜日)吹上小家庭読書の日を設定





学校名 桜小学校

所在地 三郷市彦成四丁目 5 番 1 6 号

学校長 古橋 立哉

創 立 昭和 4 8 年



児童数 245 名 学級数 10 (特別支援学級 1)
通級指導教室 (ことばの教室) 2 教職員数 20 名

1. 本校の特色

開校 51 年目となり、心豊かにたくましく生きる児童の育成を目指して新たな 50 年のスタートを切った。新三郷駅周辺を学区とし、明るく素直な児童とともに、ICT 活用による個別最適な学び、協働的な学びを推進し、令和の日本型教育の実現を目指して教育活動を推進している。

令和 5 年度は、彦成中学校との小中連携教育を推進し、開かれた学校教育による豊かな学びの充実を目指す。

児童が互いの個性を尊重し、共生社会の主体者として生きる力を身につけることができるように、日々の教育活動の充実・推進に努めている。

2. 教育目標

学校教育目標 仲よくする子 たくましい子 進んで学ぶ子
目指す学校像 潤いのある学校 安心安全な学校 学力を伸ばす学校



3. 「日本一の読書のまち三郷」の取組

日々の学校生活の中に読書タイムを入れるとともに、児童による委員会活動、図書ボランティアによる読み聞かせ、家庭との連携による「桜家族読書」「家読ゆうびん」等を通じて、学校・家庭・地域ぐるみで読書活動に取り組んでいる。また、読書環境の整備にも力を入れている。「桜地球横丁」では外国語図書の充実を、また「桜小ふれあい文庫」では地域に開かれた読書環境の充実を図っている。



学校名 鷹野小学校

所在地 三郷市鷹野三丁目 2 1 1 番地

学校長 杉原 賢一

創 立 昭和 4 9 年



児童数 323 名 学級数 17 (特別支援学級 5)
通級指導教室 (ことばの教室 2) 教職員数 28 名

1. 本校の特色

「たかの学習と緑に学ぶ鷹野小」を特色ある学校づくりのテーマとして、算数科、国語科、を中心に「たかの学習」を実践した授業を充実させている。また、体力向上をめざし、全校で短なわとび (時間跳び・二重跳び) にチャレンジしている。学校行事や集会活動、各教科での体験活動を通して自らの思いを豊かに表現できる児童の育成に努めている。さらに、緑を育て緑に学ぶ教育活動を推進するために、自然に対する思いやりの心を育成する体験活動や環境教育にも力を入れている。

2. 教育目標

(1) 教育目標 よく遊び よく学ぶ 心豊かな子

(2) 学校経営方針

○めざす学校像 夢をはぐくみ、力を伸ばす学校

○めざす児童像 「力いっぱい挑戦し、よさを伸ばせる子」
「自信をもち人のために力いっぱい働く子」
「友達と協力し最後までやりぬく子」



3. 「日本一の読書のまち三郷」の取組

本好きの児童を育てるため、授業、第 1～第 3 図書館の整備、5、6 年児童によるブックマスターの取組、教員による読み聞かせや読み聞かせボランティア「お話クレヨン」による読み聞かせ、読書に関するコンクールの積極的参加等、さまざまな読書活動を充実させている。今年度は、学校司書と連携し、レファレンスの利用率を高めたり、授業における並行読書にも取り組んだりしていく。



学校名 新和小学校

所在地 三郷市中央2丁目28番地12

学校長 高橋 英樹

創立 昭和49年



児童数 1,301名 学級数 43(特別支援学級3)
教職員数 68名

1. 本校の特色

今年度、創立50周年を迎える本校は、目指す学校像に「優しさと夢を育む新和小」(楽しい学校、温かい学校、元気な学校、美しい学校)を掲げ、教育活動を推進している。

本年度は「児童トップ10」と題し、①学力(学ぶ意欲の向上・全学・県学の昨年度比増・県学伸び率、昨年度比増、家庭学習100%)、②豊かな心(優しさ・思いやり・いじめ解消率100%)

・長欠児童昨年度比減)、③健康(運動好き・新体力テストA+B+C=95%超)、④あいさつ(自然なあいさつ)、⑤返事(「はい」「ありがとうございます」の礼儀)、⑥そうじ(無言清掃)、⑦整理整頓(自己管理)、⑧健康(歯・早寝早起き・睡眠)、⑨栄養(栄養バランス・朝ごはん100%)、⑩読書(年間低150冊・中100冊・高50冊)を児童・教職員の重点・努力点として掲げ、取り組んでいる。

校舎は、オープンスペースやピロティ、学校図書館・学習室・パソコン室が一体となっている学習センター等、機能的な学習空間を備えている。これらの施設・設備を有効に活用し、教職員一丸となって、保護者や地域の期待と信頼に応える学校の実現に努めている。

2. 教育目標

◇新しい考えいっぱいの子

◇和やかな心いっぱいの子

◇小さな汗をいっぱいかく子

3. 「日本一の読書のまち三郷」の取組《読書で輝く新和の子》

- (1) 週2回のブックタイムや読書標語、読書ビンゴ、ブックバッグの活用等の取組[読書の質の向上と習慣化]
- (2) パスファインダーの充実・活用、レファレンスの充実等、学校図書館を使った学習活動の推進[学びを広げ深める学習]
- (3) 「わくわくお話隊」による、保育所や幼稚園等への出前お話し会[学校と地域を繋ぐ本の交流]
- (4) 毎月23日の家庭読書(家読)の推進と充実[家庭との連携]
- (5) 学校司書や読書ボランティア「おひさま」による読み聞かせやお話し会[本の世界を広める]



学校名 幸房小学校

所在地 三郷市茂田井88番地

学校長 中西 健二

創立 昭和49年



児童数 1,332名 学級数 43(特別支援学級4)
教職員数 69名

1. 本校の特色

開校50年目を迎えた本校は、本年度のテーマを『創立50周年笑顔と気力あふれるワクワク小学校』とし、子供達が自らの幸せな人生を切り拓く力を育てる教育を展開する。また、学校目標に即して「心力」「学力」「体力」「読書力」の4本柱それぞれの数値目標を設定し、その実現のため志を一つに幸房小ワンチームで取り組んでいる。

今年度は、「運動の楽しさ・喜びを仲間と分かち合える児童の育成」～学び合う楽しさを味わえる授業づくりを通して～をテーマに体育の授業の研究を推進している。

2. 教育目標

- ①進んで勉強する子…知力を磨く
- ②仲良くする子…徳力を育む
- ③健康な体をつくる子…体力を高める

3. 「日本一の読書のまち三郷」の取組《今日の読書こそ真の学問である》

◎毎週金曜日の読書タイム

…図書ボランティア「お話のブーケ」による読み聞かせや一人一人の自由読書

◎年間5回、「お話のブーケ」による昼休みのお話し会の実施

◎読書感想画や読書感想文、家読ゆうびん、エプロンシアター、多様な読書活動

◎読書標語、読書ビンゴ、ビブリオバトル、レファレンスの充実

◎家読の日(毎月23日)の推進、幸房小おすすめの本の選定と紹介





学校名 立花小学校

所在地 三郷市彦成四丁目3番18号

学校長 佐々木 秀年

創立 昭和49年



児童数 256名 学級数 11（特別支援学級2）
通級指導教室（こころの教室）1 教職員数 20名

1. 本校の特色

本校は、開校50周年を迎え、児童数も増加しており勢いのある学校である。『心豊かに未来をたくましく生き抜く子供を育む学校』を掲げ、テーマを【笑顔】とし、①子供が笑顔で、学ぶこと、友達と一緒に楽しいと思うことができる学校 ②家庭・地域から、安心して子供の教育を託すことができる学校 ③教職員が一丸となって学び合い、高め合うことができる学校をつくっていく。

今年度も『本気・根気・元気・勇気でキラリ輝く立花小』～ICTで考える力を育み、「わかった」「できた」がいっぱいの学校～をテーマにICTを活用した授業を展開する。また、共通5項目の実践①学級づくり・教室づくり②基礎力・学習スキルの育成③主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善④家庭学習の充実⑤非認知能力の育成を柱に持続可能な社会の創り手となる子供たちを育成する。継続して、三郷工業技術高校の先生によるプログラミングの授業を実施していく。

2. 教育目標

◇進んで学ぶ子（知） ◇思いやりのある子（徳） ◇たくましい子（体）

3. 「日本一の読書のまち三郷」の取組

朝の読書タイムの設定・家庭読書の日（毎月23日）・家読ゆうびん・多読賞表彰・学校司書による読み聞かせ・ぶっくれんどさん（学校応援団）による読み聞かせ・読書ビンゴ・読書集会（図書委員会）・図書館便り発行・国語辞典・漢字辞典早引き大会・おはなしたから島（教師による読み聞かせ）・ミニビブリオバトル・音読集会（言葉の力や教科書の詩などの発表動画視聴）



学校名 彦糸小学校

所在地 三郷市彦成三丁目10番23号

学校長 小林斗志子

創立 昭和50年



児童数 211名 学級数 10（特別支援学級3）
教職員数 19名

1. 本校の特色

本校は、平成24年4月1日に旧彦糸小学校と旧北郷小学校が統合し、新しい彦糸小学校としてスタートした。

みさと団地の北西部に位置し、遠くに富士山が見えるなど、素晴らしい光景を目にすることができる。

目指す学校像を「笑顔いっぱい 夢いっぱい 志をもち

三つの心（利他・自主・挑戦）を育み 人間力を高める彦糸小学校」とし、目指す児童像に『ひ』ひたむきに学ぶ 『こ』根気強くやり抜く 『い』命を大切にする 『と』共に生活する』を掲げ、「当たり前のことを当たり前に行う（時を守り 場を清め 礼を正す）＝**凡事徹底**』を合い言葉に、教育活動を進めている。

2. 教育目標

『きよく かしく たくましく』

◎仲良く助け合う子 ◎進んで学ぶ子 ◎元気に運動する子

3. 「日本一の読書のまち三郷」の取組

校内子供司書（6年生有志）を立ち上げ、本を読むことの楽しさを全校児童に広める活動（エプロンシアター、ブラックライトを活用した読み聞かせ等）を行っている。その他に、週1回朝の「全校読書」を実施し、ボランティアや教員による読み聞かせを、学年でローテーションしながら行っている。また、「三郷市おすすめの本」「心に残る本」「季節の本」など図書館の特設コーナーを充実させ、読書への啓発活動や環境整備を行っている。





学校名 前谷小学校

所在地 三郷市戸ヶ崎二丁目600番地

学校長 魚躬 隆夫

創立 昭和53年



児童数 306名 学級数 14（特別支援学級2）

通級指導教室（こころの教室）1

教職員数 22名

1. 本校の特色

三郷市南部に位置し、開校46年目を迎える。

平成18年度「子ども読書活動優秀実践校」として文部科学大臣表彰を受けた。

それ以来、「日本一の読書のまち三郷」の中核校として、学校・家庭・地域との連携を図りながら読書好きな児童を育成している。また、昨年度より三郷市教育委員会算数課題解決研究委嘱を受け、算数科を中心とした児童の学力向上に取り組んでいる。

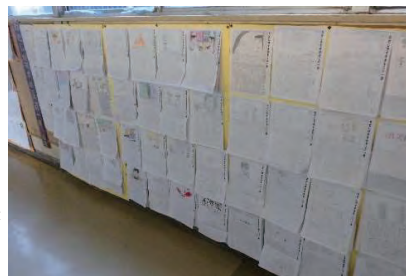
2. 教育目標

◇よく考える子 ◇助けあう子 ◇たくましい子

3. 「日本一の読書のまち三郷」の取組

本校は、「いつでも本を手にする、本に親しむ環境づくり」をテーマとし、読書環境整備、読書指導と授業の充実、読書活動や読書の時間の工夫、家庭・地域との連携の四本柱を推進し、豊かな心と表現力の育成を目指している。

特に、同一図書を読み合う集団読書による「読みを深めるための読書指導」や学校図書館を利用した学習の充実を図っている。



学校名 高州東小学校

所在地 三郷市高州二丁目409番地

学校長 藤井 邦之

創立 昭和55年



児童数 242名 学級数 12（特別支援学級2）

教職員数 22名

1. 本校の特色

本校の学区は、三郷市の最南端に位置し、松戸市と葛飾区に隣接している。保護者や地域の方々の教育への関心は高く、学校には大変協力的である。目指す学校像は「○希望（期待）と感動（体験・成果）と歓声（喜び）のある学校 ○教職員にとって自信と誇りをもち、やりがいのある学校 ○地域とともに意欲と成果の向上を味わう学校」である

2. 教育目標

校訓「誠実」 学校教育目標「学び、行動する、心豊かな子」

3. 「日本一の読書のまち三郷」の取組

- 「三郷市おすすめの本読破率」1、3、5年生12冊読破100%、2、4、6年生20冊読破率100%の学校目標設定
- 「学校図書館3つの機能を生かした授業実施」①学校図書館・図書資料を意図的・計画的に活用した授業の展開②読書活動を通して「読み切る力・読み取る力」「言葉を理解する力」を身につける
- 「学校図書館の活用」①学校図書館オリエンテーション全学級実施②意図的・計画的な活用（司書教諭・学校図書館司書との連携）③読書意欲を高める環境整備



これらを軸に、学校目標の達成のため、様々な方策を着実に実行する。



学校名 彦郷小学校 所在地 三郷市彦成三丁目 8 番 2 9 号
 学校長 川島 明 創 立 昭和 5 5 年



児童数 3 1 5 名 学級数 1 5 (特別支援学級 3)
 教職員数 2 3 名

1. 本校の特色

開校 4 4 年目を迎えた本校は、「Smile School で伸びる彦郷小学校」をキャッチフレーズに教育活動を展開している。目指す学校像「良さを伸ばし、未来を切り拓く力をつける彦郷小学校」を掲げ、①授業で着実に、児童の良さを伸ばす学校 ②児童の活躍が光り、笑顔あふれる学校 ③安全で、保護者・地域と共に歩む学校 の実現を図っている。

今年度の重点～未来を切り拓く力をつけるプロジェクト 5～

- I 伸ばす授業の創意工夫 ⇒①授業の心得・チェック 10 の強化 ②学びの意欲高める家庭学習 ③書く力・読む力・発表力を伸ばす授業改善 ④各テストの分析・PDCA の取組 ⑤小中連携による授業改善
- II 育てる学級経営の充実 ⇒①安心安全な学級づくり ②自己肯定感を育てる学級づくり ③道徳教育の見える学級づくり ④小中連携による学級づくり ⑥教科担任制の一部導入
- III 切り拓く生徒指導の定着⇒①多様な児童に対する多面的理解の習得 ②いじめ防止の校内体制を主体的運営 ③喫緊の課題に対するリスクマネジメント ④小中連携の研修
- IV 読書活動・体験学習の取組⇒①表現力を高める年間の読書活動 ②多様な人材を活用する体験活動 ③書く力・表現力の育成
- V 指導力・魅力ある教師集団の育成⇒①人事評価による各職員の課題解決 ②課題に特化した校内研修の実施 ③やりがいのある職業・職場づくり

2. 教育目標 ◇やさしい子 ◇学ぶ子 ◇健康な子

3. 「日本一の読書のまち三郷」の取組

- 図書環境ボランティアによる四季に合わせた飾りつけ ○学校図書館の環境整備
- 「もくもく読書」による読書時間の確保 ○読書ビンゴ、読書ゆうびん
- 公立図書館との連携、家読の日(毎月第 1 土曜日) ○読書講演会
- 読書ボランティア「おはなしばたけ」の方々による金曜朝の読み聞かせ



学校名 丹後小学校 所在地 三郷市早稲田五丁目 3 番地
 学校長 山口 清孝 創 立 昭和 5 6 年



丹後小マスコットキャラクター「丹ちゃん」



児童数 3 3 3 名 学級数 1 4 (特別支援学級 2)
 教職員数 2 6 名

1. 本校の特色

早稲田団地の入居に伴い開校し、今年で 4 3 年目を迎える。周辺には文化会館・図書館等の文化施設を擁し、早稲田公園をはじめ、いくつもの公園があり、環境に恵まれた文教地区の中に本校がある。

本校は、「元氣・本氣・笑顔かがやく丹後小 ～夢に向かって勇往邁進～」を目指す学校像とし、「かがやけ チーム TANGO」として教育活動を推進している。「明日よりも

成長した自分」を目指し、「思いやりのある子 よく考え自ら学ぶ子 元気でがんばる子」を育成する。保護者や地域と連携しながら進めている読書・学習・安心安全・環境整備の学校応援団の活動は、児童の学校生活に絶大なる支援となっており、本校の特色の一つと言える。

2. 教育目標

◇思いやりのある子 ◇よく考え自ら学ぶ子 ◇元気でがんばる子

3. 「日本一の読書のまち三郷」の取組

新聞ワークを使って、社会・科学・スポーツ等、様々な分野の情報を読み解く学習に取り組んでいる。授業では、伝え合う力の向上や読書活動の推進を目的にビブリオバトルを行っている。図書委員によるおすすめの本のポップ作りや学級代表による昼の放送での本の紹介(お話玉手箱)、読書ボランティアの方々による「読み聞かせ」「おはなしたんご」の物語に触れる機会設定、「図書整備」による図書館利用啓発のための活動を行っている。





学校名 前間小学校

所在地 三郷市前間 1 9 7 番地 1

学校長 加藤 真理子

創 立 昭和 5 9 年



児童数 1 9 9 名

学級数 1 0 (特別支援学級 2)

教職員数 1 6 名

1. 本校の特色

三郷市の北東の端に位置し、学区の東側を江戸川が流れ、北側を吉川市に接する。学区は主に早稲田団地など住宅街からなる。かつては児童数 1 2 0 0 名を超える大規模校であったが、現在は三郷市内で小規模の小学校となっており、来年度より後谷小学校との統合が予定されている。本年度は、「夢

を育む前間小一全力チャレンジ 前間小一」を掲げ、児童がたくさんのことに挑戦して、夢の実現を目指す教育活動を推進している。

2. 教育目標

○思いやりをもつ子 ○自ら学ぶ子 ○元気よくがんばる子

3. 「日本一の読書のまち三郷」の取組

- ①読書活動の奨励 → 学力向上の観点と心を育てる観点から、年間目標 2 0 , 0 0 0 冊 (低学年 1 0 0 冊・中学年 8 0 冊・高学年 6 0 冊)
- ②読み聞かせボランティア「プー横丁」による読み聞かせ
- ③学校図書館司書によるブックトークや読み聞かせ
- ④職員による読み聞かせ「お話たからじま」の取組
- ⑤縦割り活動による本紹介
- ⑥家読「うちどく」の推奨 → 毎月第 4 土/日曜に家庭で実施
- ⑦読書環境の整備 → 学習内容と関連した図書の紹介・掲示、読書郵便等



学校名 瑞木小学校

所在地 三郷市さつき平一丁目 6 番 1 号

学校長 宮崎 正子

創 立 平成 1 7 年



児童数 3 7 2 名

学級数 1 5 (特別支援学級 3)

通級指導教室 (こころの教室) 1 教職員数 2 5 名

1. 本校の特色

本校の学区は、さつき平地区、みさと団地及び新三郷らシティである。学校に寄せる保護者・地域住民の期待は大きく、積極的に授業参観や学校行事に参観する保護者が多い。児童は明るく活発である。めざす学校像「本気・元気・夢いっぱい～笑顔あふれる瑞木小学校 Full of smiles～」を掲げ、職員一丸となり日々指導に当たっている。また、「地域と絆を深める瑞木小」(本

とのふれあい、地域とのふれあいを深める教育活動の推進)をテーマに、家庭・地域の方々とのふれあいを大切にした多様な教育活動を展開し、学校・地域を愛する心の育成に努めている。

2. 教育目標

○自ら学ぶ子 ○思いやりのある子 ○進んで運動する子
(かしこく) (なかよく) (たくましく)

3. 「日本一の読書のまち三郷」の取組

図書ボランティア「絵本の会」の読み聞かせ、保護者のボランティアによる図書室環境整備など地域・家庭の協力による読書活動、また、毎月 2 3 日の家読(うちどく)の日の感想文の掲示、児童読書標語作品のフェンスへの展示を行い、幅広い読書への関心を高めている。今年度は年間一人 103 冊以上、読む楽しさを味わうとともに、必要な情報を得るために本を活用し、思考・判断・表現力、課題解決力を身に付けた児童を育てている。その力を発揮する場として、読書感想文コンクールや調べるコンクール等に積極的に取り組んだり、6 年生の校内子ども司書の養成に取り組んだりしている。





学校名 後谷小学校

所在地 三郷市後谷36番地3

学校長 杉本 真也

創立 平成4年

児童数 155名

学級数 8（特別支援学級2）

教職員数 15名



1. 本校の特色

本校は平成4年4月1日に開校し今年で32年目を迎える。来年度は近隣校との統合が決定しており、集大成の一年となる。統合という未来に向け、「一人一人のよさを伸ばし、未来を拓（ひらく）学校」を目指す学校像とし、「目指せ自己ベスト！輝け後谷愛！32年の歴史に感謝！」をスローガンに、①すべての教職員ですべての児童を育てる学校②誰一人取り残さず、個々の可能性を引き出す学校③学校・家庭・地域が一体となって取り組む安心・安全な学校を目指し、日々、教育活動に取り組んでいる。令和5年度は、体育科を中心とした研修に取り組み、タブレットの活用も含め教職員一丸となって研究を進めている。

三郷市内の小学校の中では児童数が一番少なく、小規模校の強みを生かし、①リーダー育成を図り、思いやりを育てる「縦割り活動」②外部指導者による「後谷学習」等、他者との豊かな関わり合いと多様な体験活動を充実させている。特に異学年集団による「縦割り活動」が盛んであり、「運動会」「後谷祭り」「なかよしタイム（集団遊び）」「縦割り清掃」「なかよし読書」など、意図的・計画的に実施している。またほぼ毎日HPを更新し、日々の児童の様子を発信している。

2. 教育目標

○進んで学ぶ子（知）○思いやりがある子（徳）○元気にがんばる子（体）○共に高め合う子（共学）

3. 「日本一の読書のまち三郷」の取組

全校児童貸出冊数年間20,000冊を目標として取り組むとともに、調べ学習や図書館・NIE教育を活用した授業に積極的に取り組んでいる。

- ①読み聞かせボランティア「ムーミン谷の仲間たち」との連携
- ②家庭との連携による毎月23日“後谷家読の日”の設定
- ③読書活動の意欲化を図り、図書館掲示と『読書ギネス賞』授与
（読書ギネス目標：低学年140冊、中学年120冊、高学年は60冊以上）
- ④縦割り活動による読み聞かせ「なかよし読書」（月1回）の実施

なかよし読書（読み聞かせ）





学 校 名 南中学校
学 校 長 小堀 正之
創 立 昭和22年

所 在 地 三郷市鷹野三丁目356番地
生 徒 数 504名
学 級 数 17 (特別支援学級3)
教職員数 43名



1. 本校の特色

南中の目指す学校像

「夢・絆・感謝」でキラリの南中～一生懸命がかっこいい！～生徒一人一人が学校生活の中で「夢・絆・感謝でキラリ」と輝くために様々な場面での支援をして、『学ぶ力を伸ばす～数値で示す学力アップ』を南中の最重点とし、【学ぶ力伸長スローガン】・よいクラス・よい授業・よい家庭学習（レベルアップ）で学力アップを目指す。本年度、学力向上に向けて3部会（授業力向上・家庭学習研究・学級経営研究）を軸に、学力向上パワーアッププランの実践を進める。

2. 教育目標

- ◇ み「自ら学び」 ・意欲的に学習する生徒
- ◇ な「仲間と光り」 ・協力して個性を発揮する生徒
- ◇ み「未来に鍛える」 ・夢に向かって心身を鍛える生徒

3. 「日本一の読書のまち三郷」の取組

- ◇図書館内における読書の本や様々なコーナーの設置
- ◇全国家読ゆうびんコンクールへの積極的な参加
- ◇学校図書館を使った教科・総合的な学習の時間等の調べ学習
- ◇長期休業中の図書館の開放
- ◇昼の放送での本への誘い
- ◇全校朝読書の実施及び昼休みクラス貸し出しの実施
- ◇学校司書との連携による様々なキャンペーンの実施



北中学校
学校長 広木 友和

所在地 三郷市泉二丁目13番地1
創 立 昭和37年

生徒数 710名

学級数 21 (特別支援学級2)

教職員数 42名



1. 本校の特色

本校では、**継続と改革** ～行動しながら考える～をテーマに、『学びを紡ぎ 夢を叶える北中～「何とかなる！」が合言葉～』をキャッチフレーズに掲げ、生徒行動目標の「あじさい運動」と家庭での「ほ」（奉仕）、「し」（宿題）、「ぶ」（部活）、「ど」（読書）、「う」（運動）を取組の中心として、生徒と教師が一体となり学校教育目標の具現化に向け努力している。

2. 教育目標 校訓 < 心 >

学校教育目標 《 気づき・考え・実行する 》

- ◇自ら考え、進んで学ぶ生徒
- ◇思いやりをもち、協力する生徒
- ◇心身ともに健康な生徒
- ◇誇りをもつ生徒

特色ある学校づくりテーマ 《 「あじさい運動」と「ほしぶどう」の北中学校の推進 》

あかるい挨拶 ゆぎょうに集中 さわやかな環境 いっしょに感動



3. 「日本一の読書のまち三郷」の取組（読書活動の充実）

- ・「よもっと広場」の活用推進
- ・ブックストリートの有効活用
- ・移動図書館の継続活用
- ・読書意欲をかき立てる「掲示物の作成」
- ・生徒のポップ作品の活用による図書館のレイアウト
- ・学校司書の活用「図書だよりの充実及びレファレンスの増加」



学校名 栄中学校

所在地 三郷市栄四丁目325番地

学校長 牧野 正

創立 昭和49年



生徒数 443名 学級数 12
教職員数 29名

1. 本校の特色

本校は、学校教育目標「澁刺颯爽」(はつらつさっそう)～熱意・誠意・鍛錬～を掲げ生徒一人一人が生き生きと爽やかな学校生活を送れるよう様々な取組を推進している。教育活動の基本を「あはは学校」～素直に育つ 栄中～とし、「あいさつ・はいという返事・はき物揃え」を生活習慣の基盤とし、礼儀正しい生徒の育成に当たっている。平成29、30年度は埼玉県

体力課題解決研究校に指定され、自信と誇りを持ち成長する生徒の育成に取り組んだ。令和元年度文部科学省委託事業「埼玉県学校安全総合支援事業」モデル地域の拠点校として防災教育を推進した。令和3・4年度三郷市教育委員会委嘱「学力向上推進研究」の成果を活かし、令和5年度は「表現力テスト」に力を入れ、読解力・表現力・思考力の向上を図ると共に、授業の工夫と実践を行うなど、特色ある学校づくりを推進している。

2. 教育目標

『澁 刺 颯 爽』 熱意(知) 誠意(徳) 鍛錬(体) 目指す生徒像：「礼儀正しく本気でやり遂げる生徒」

3. 「日本一の読書のまち三郷」の取組

- ◇平成29年度「子供の読書活動優秀実践校」文部科学大臣表彰受賞校
- ◇読書スペースと学習スペースが一体化したメディアセンター(学校図書館)
- ◇発展した読書活動「家読ゆうびん・味見読書・調べる学習・ブックトーク」
- ◇学校司書・図書ボランティアの活用「レファレンスの増加・新聞記事の掲示とファイル作成」
- ◇特別教室にそれぞれの教科に関する図書を設置し、様々な分野に挑戦する態度の育成
- ◇新聞を活用したNIE教育の推進「新聞コンクール・ワークシート・切り抜きの掲示」



学校名 彦成中学校

所在地 三郷市彦成四丁目1番19号

学校長 檜垣 幸久

創立 昭和50年



生徒数 158名 学級数 9(特別支援学級4)
教職員数 31名

1 本校の特色

本校は、昭和50年4月に開校し、創立49年目を迎えた。本校の特色は、「未来を拓け!NEXT彦成」をスローガンに、進路指導・キャリア教育の充実を期し、

イケア企業訪問や三郷工業技術高校授業体験等を実施してきた。この取組により、平成25年度に文部科学大臣賞を受賞した。また学校敷地内の学校農園を活用し体験活動も重視している。さらにボランティア活動にも力を入れ、自己有用感の向上に取り組んでいる。平成26年度にボランティア活動の優良校として団体表彰を受けた。現在もボランティア活動に力を入れ、生徒一人平均3.5回以上の参加を目指す。学力向上の取組としては、教育課程に「Step Up Time(放課後10分学習)」を位置づけ、基礎学力定着に力を注いでいる。本年度は三郷市教育委員会より小中連携教育推進研究の委嘱を受け、発達段階に応じた指導・評価の工夫の研究を進めている。

2 教育目標

【校訓】 大志 【教育目標】 1 自ら学ぶ生徒、2 思いやりのある生徒、3 心身をきたえる生徒
【目指す学校像】 未来を拓く力を育む学校
【目指す生徒像】 チャレンジする生徒

3 「日本一の読書のまち三郷」の取組

【年間読破数一人45冊】を目標に以下の取組を重点にしている。①読書カードによる朝読書の充実 ②職員・生徒・保護者による本の紹介掲示 ③図書委員によるお薦め本階段掲示作成 ④地域ボランティアによる読み聞かせを実施 ⑤学校図書館を利用した調べ学習の実施 ⑥「図書館を使った調べるコンクール」への積極的な参加 ⑦レファレンスの充実



学校名 彦糸中学校

所在地 三郷市彦成三丁目14番4号

学校長 滝沢 慎

創立 昭和56年



生徒数 273名 学級数 11 (特別支援学級3)
教職員数24名

1 本校の特色

目指す生徒像

- 夢や目標をもって真剣に学ぶ生徒
- 心身ともに健康でたくましい生徒
- 礼儀正しく規律を守る生徒
- よく働き責任を果たす生徒
- 人や環境を大切にする生徒

私たち教職員は、生徒のよいところを発見し、生かすよう、

生徒の声に耳を傾け生徒と一緒に考え、生徒の変容を期し、常に研修に努めながら教育活動に全力であたります。時を守り、場を清め、礼をつくし、保護者や地域の方々の負託に応える学校を目指します。

本校では、地域貢献部を中心に地域のイベントに参加するなど、地域貢献を通して連携を推進しています。「青少年育成会」では、学校・家庭・地域が一体となり、生徒たちの健全育成を願い、朝のあいさつ運動や地域パトロール等、積極的に活動しています。

2 教育目標

磨き合う 「学ぶ糸中 心の糸中 鍛える糸中」

3 「日本一の読書のまち三郷」の取組

《読書に親しみ一人ひとりが「私の一冊」のある学校》

をモットーに読書活動に取り組んでいます。

○朝図書館、味見読書の実践 ○Let's read の活用

○図書館の積極的活用 ○「読み語りボランティア」による読み語り



学校名 前川中学校

所在地 三郷市栄五丁目141番地

学校長 南 慎一

創立 昭和57年



生徒数 415名 学級数 16 (特別支援学級4)
教職員数 31名

1. 本校の特色

本校では、あいさつ：A、きれい：K、勉強：B、AKBを合言葉に、日々の生活の基本として全校生徒で取り組んでいます。この3つを柱に生徒たちを鍛え、額に汗して努力をし、「誇り」を育む教育活動を展開し、「MAEKAWA PRIDE」を旗印にさらなる「AKB」の質の向上を目指します。

学校生活の朝は、ボランティアサークルによる朝清掃（落ち葉掃き）、保護者、地域、生徒会を中心とした生徒、教員によるあいさつ運動、朝の部活動などで1日がスタートします。そして、授業・清掃・放課後の委員会活動や部活動へ積極的に取り組み、毎日、充実した日々を過ごしています。

2. 教育目標

「自学・親愛・鍛錬」 合い言葉： あいさつの前川中 きれいな前川中 勉強の前川中

- ◇夢：創造的で、将来の夢を持つ生徒
- ◇知：自ら学び、考える生徒
- ◇徳：自己を愛し、友を愛し、思いやりを持つ生徒
- ◇体：進んで体を鍛え、健康でたくましい生徒

3. 「日本一の読書のまち三郷」の取組

- ◇毎朝の読書活動、全校生徒年間読破目標冊数14000冊
- ◇学校図書館を学習センターとして活用するための環境整備
- ◇司書教諭と学校司書によるTT授業の実践（図書館利用ガイダンス）
- ◇休業中の学校図書館開放（児童生徒・保護者・地域住民に開放）





学校名 早稲田中学校

所在地 三郷市彦成五丁目56番地

学校長 中村 和美

創立 昭和59年



生徒数 527名 学級数 16 (特別支援学級2)
教職員数 34名

1. 本校の特色

古くは早稲米の産地として知られたのどかな田園の中にあり、農村の姿を留めながらも発展が展望される恵まれた環境である。

生徒は、学習やスポーツ・文化活動において優れた力を発揮している。また、PTA・地域青少年育成会が活発で、保護者・生徒・教職員がボランティア活動に積極的に取り組んでいる。

新聞を活用した学習を推進し、確かな学力と国際感覚を身につけた生徒の育成に取り組んでいることも本校の特色である。

2. 教育目標

〈 校 訓 〉「未来を拓く」

(めざす学校像)「チャレンジ精神にあふれる早稲田中」

(1) 学力の高い学校・・・PREP法+Sの推進、協働学習、ICTの活用、個別最適な学びの充実

(2) 安心・安全な学校・・・挨拶の徹底、ボランティアの活性化、朝の会・帰りの会の充実

教師の質の向上(メンタルヘルス)、環境整備の充実、避難訓練の充実

(3) 美しい学校・・・無言清掃の徹底+1活動 花いっぱいの学校
早中ギャラリー(one's place)

3. 「日本一の読書のまち三郷」の取組

(1) 朝読書の充実(週5日、10分間、全学年全クラスの生徒と教職員)

(2) コミュニケーション・トレーニング(聴くこと編、書くこと編)

(3) 言葉の力暗唱



学校名 瑞穂中学校

所在地 三郷市大広戸1001番地

学校長 内山留美子

創立 平成2年



生徒数 311名 学級数 9
教職員数 22名

1. 本校の特色

学校選択制により、学区外から通学してくる生徒が過半数を越えている。誠実で落ち着いた生徒が多く、学習や諸活動に目標を持ち、意欲的に取り組んでいる。

目指す学校像を「笑顔・自信・絆」のある学校、スローガンを「みんなで『夢』心を育む瑞穂中」とし、特に「小さな成功体験の積み重ね」が自信へと繋がる指導を充実させている。

本年度は、学校研修主題を『たくましく生きる生徒の育成』とし、その実現に向け、「①特別活動を通して自己肯定感を培い、生きる力を育む②教科横断的な学習展開を柱とした思考力・表現力の育成③生徒一人一人に寄り添う教育相談の充実」の3つを重点に取り組んでいる。すべての家庭が学校応援団に登録し、様々な場面で保護者が活躍していることも本校の特色である。

2. 教育目標

◇自ら学ぶ生徒

◇心豊かな生徒

◇健康でたくましい生徒

校訓 『自主 心 健康』

3. 「日本一の読書のまち三郷」の取組

○学校だより「先生おすすめ」の本を紹介。図書館に「家読コーナー」設置

○朝読書の充実(学校司書によるブックトークを定期的実施)

○読書貯金通帳の作成：読んだ本を読書通帳に記録に残し、心に素敵な貯金をしていく。貯金数30となった生徒には表彰を行う。

○学校司書による「学校図書館オリエンテーション」の実施



第3編 生涯学習・社会教育

1 社会の進展に対応した生涯学習活動の推進

高度情報化・少子高齢化・国際化等の急速な社会情勢の進展に伴い、価値観やライフスタイル、家庭や地域社会などの変化を受け、生涯学習に対するニーズも高度化・多様化している。

高度化・多様化する市民の生涯学習ニーズに対応し、市民が生涯にわたり主体的・意欲的な学びができるデジタル技術やインターネット環境を活用した生涯学習環境の充実と地域コミュニティの活性化に繋がる生涯学習活動の推進を図る。

また、郷土の歴史を後世に残し、郷土愛を育むため、市史史料の収集・保存・文化財保護と市民への周知啓発に努める。

(1) 生涯学習推進体制の充実

① 生涯学習推進体制の充実

生涯学習の体系は、家庭・学校・社会教育の相互の連携・補完を基に、個人・家庭・地域など社会の生活領域全般にわたっており、各種団体や大学等との連携など幅広い生涯学習推進体制の充実を図る。

② 生涯学習情報の提供

市民の主体的な生涯学習活動を支援するため生涯学習事業案内「みさと学習情報ガイド」の発行と生涯学習情報コーナーおよびデジタル技術やインターネット環境を活用し、生涯学習情報の提供に努める。

③ 生涯学習ボランティア活動の支援とNPOとの協働

生涯学習の推進を積極的に行っているNPOや市民ボランティアと連携・協働し、主体的な生涯学習活動を支援する。

また「市民企画講座」を開催し、市民の斬新なアイデアやノウハウ、企画力を生涯学習活動に活用する。

(2) ライフステージにあわせた学習機会の提供と充実

① 成人教育の振興と充実

成人等を対象とした各種講座を充実し、学習機会の提供と知識や技術の向上による社会参加の促進に努める。

◇大学・県立高等学校・NPO等との協働事業の開催

◇生涯学習関連施設における各種教室・講座の開催

◇放送大学再視聴施設の運営

② 家庭教育の充実

家庭の教育力の向上を図るため、子育て世代や将来親になる世代に対して、市民団体と協働して、市内小・中学校や高校等、企業などの協力を得て、学習情報や学習機会の提供に努める。また、家庭・学校・地域などの連携を図る。

◇生涯学習関連施設における各種教室・講座の開催

◇PTA連合会の育成

③ 子ども向け事業の充実

子どもの学ぶ力や生きる力を育むとともに、地域で子どもを育てる仕組みを創るため、子ども向け事業の充実に努める。

◇子ども大学の開催

◇放課後子ども教室の開室

2 生涯学習・社会教育事業の推進

(1) 生涯学習・社会教育事業の推進

① 読書啓発事業の推進

第2次日本一の読書のまち三郷推進計画に基づき、地域、機会、人の3つの側面から、だれもがいつでも読書に親しむ環境をつくり、読書を通じた交流を推進する。

ふれあい文庫、ふれあいブックサポーター、ふれあいブックワゴンが互いに連動した「ふれあいトライアングル」事業を推進する。

子ども司書養成講座の開催や読書ボランティアに対する各種の支援とサポートを行う。

② 図書館事業の充実

市民の主体的な生涯学習ニーズに応えるため、資料を収集・保存するとともに、課題解決に対する資料提供とサービスを充実させ、市民の生涯にわたる学びの場としての図書館機能の充実を図る。

また、日本一の読書のまちの中心拠点として、様々な事業を開催し読書に親しむきっかけづくりを充実させる。

- ・図書館資料を計画的に収集・整理・保存し、提供する。
- ・郷土資料・地方行政資料等を積極的に収集・整理・保存し、提供する。
- ・乳幼児から大人までのライフステージに合わせた事業を開催する。
- ・ふれあいブックワゴンを活用し、読書に触れる機会の創出に繋げる。
- ・非来館での読書を可能とする電子図書館の更なる利用促進を図る。
- ・「読書バリアフリー法」に基づき、すべての人が利用しやすい形式で読書できることを目指す。
- ・地区文化センター等の図書室と、三郷中央におどりプラザの「予約図書受取カウンター」との図書館ネットワークによる連携強化により、図書館サービスの充実と利用促進を図る。
- ・図書館司書の図書室への定期訪問により、レファレンスサービスの提供などの運営支援を行う。
- ・小中学校と連携し、団体貸出事業や本の紹介などを通して、子どもの読書活動の推進を図る。
- ・国立国会図書館や県内公共図書館等と連携し、市民が必要とする資料の迅速な提供に努める。
- ・読書ボランティア団体と連携し図書館サービスの充実を図るとともに、研修会等の機会を設ける。
- ・読書に関する情報を様々な手法で幅広い年代の市民に発信する。

③ 公民館事業の推進

社会教育施設として、実生活に即した教育・学術及び文化に関する各種の事業を推進し、市民の教養の向上と健康の増進を図る。

・家庭教育の支援

子育て経験者などの地域の教育力を活用し、子育て支援を図る。

- ・青少年教育の推進

異年齢子どもたちや地域の大人たちとの関わりの中で、創造性・自主性・郷土愛を育む。

- ・成人教育の推進

知識や技術を習得し、教養を高め、学習成果を地域に還元できるよう、事業の推進を図る。

- ・高齢者教育の推進

高齢者の新たな仲間づくりと、健康で生きがいのある充足感と希望に満ちた生活をおくれるよう支援するとともに、社会で培った豊富な経験や知識・技能をもった人材の活用に努める。

- ・国際理解学習・交流事業の推進

地域住民と市内に在住する外国人が、それぞれの文化や歴史、生活習慣の相互理解を醸成する事業の推進を図る。

- ・人権教育の推進

人権問題について正しく理解・認識し、日常生活の様々な場において、人権に配慮した行動が実践できるよう人権教育講座を開催する。

- ・地域コミュニティの推進

市民の自主的、主体的活動を促す機会の提供を行い、地域コミュニティづくりを推進する。また、地域民間事業者との連携を図り「人づくり」「つながりづくり」「地域づくり」の推進を図る。

- ・デジタル事業の推進

市民の新たな学習方法の一つとしてデジタルを用いた学びの場を提供し、新たな社会教育事業の推進を図る。また、デジタル「きたe公民館」の周知を図る。

④ 人権教育及び人権啓発の推進

すべての人の基本的人権を尊重し、同和問題をはじめ様々な人権問題について、理解・認識を深めるため、啓発活動や指導者の養成を推進する。

- ・人権教育の推進

人権問題について正しく理解・認識し、日常生活の様々な場において、人権に配慮した行動が実践できるよう研修会等を開催する。

- ◇人権セミナーの開催

- ◇人権教育講演会の開催

- ◇PTA人権教育学級の開催支援

- ・啓発活動の推進

差別意識の解消に向け、すべての市民が自らの課題として取り組むことができるよう、あらゆる機会をとらえた効果的な啓発活動を推進する。

- ◇広報みさとに「人権それは愛」を年4回掲載

- ◇視聴覚教材を活用した啓発活動

- ◇人権標語の掲示及び人権標語入り啓発物品・啓発チラシの配布

- ◇人権教育資料の活用促進

- ◇埼葛人権を考えるつどいの開催

- ◇大型商業施設内での人権メッセージ展の開催

- ◇教職員合同現地研修会の開催

⑤ 視聴覚ライブラリーの活用

生涯学習活動が効果的に図られるよう視聴覚教材・教具の活用推進に努める。

・視聴覚教材・教具の活用促進

社会教育及び学校教育の分野での利用拡充に努める。

3 文化財・伝統文化の保存・継承

(1) 文化財の保護

① 文化財保護思想の普及と調査活動の充実

先人が築いた文化遺産を後世に伝えるため、文化財保護思想の普及及び保護活動を推進する。

- ・文化財案内パンフレットの配布や広報紙・ホームページ等への啓発記事掲載、インターネット環境を活用したデジタルミュージアム等により、文化財保護思想の普及に努める。
- ・急激な都市化により失われつつある市域の文化遺産を永く保存していくため、調査等を実施し、文化財の保護に努める。

② 文化財の保存と活用

歴史資料等を永く後世に伝えていくため、文化財所有者及び管理者への助成や無形文化財の伝承及び保存団体への助成や育成等を実施する。また、収集保存した文化財の活用を図るため、郷土資料館等において展示を行うとともに、新たな市民サービスの展開としてインターネットを活用した情報発信を行う。

- ・市指定文化財所有者へ保存に係る経費の一部を助成して、文化財の保護に努める。
- ・郷土芸能・伝統文化である無形文化財、無形民俗文化財を伝承するため、後継者の育成を支援する。
- ・文化財調査や所有者より寄贈・寄託された歴史資料等を郷土資料館で保存し、文化財の展示・公開に努めるとともに、新たな情報発信の方法としてインターネットを活用したデジタルミュージアムを展開することで郷土の歴史を学ぶ場として魅力ある郷土資料館を目指す。
- ・地域の祭礼等の映像の保存と活用に努める。

(2) 市史史料の保存と活用

貴重な史料を後世に伝えていくため、史料を収集し、適切な整理保存に努める。

- ・市史史料を収集・保管及び目録化を図り公開に向けた準備を進める。
- ・市史関係講座の開催
- ・市史研究等刊行物の作成・頒布

市指定文化財一覧表

(令和5年5月1日現在)

No.	名 称	種 別 種 類	指定年月日	所 在 地	所 有 者 また は 管 理 者
1	大銀杏	記念物 天然記念物	S50. 2. 19	三郷市彦糸一丁目10番地	安 養 院
2	鰐口	有形文化財 工芸品	S50. 2. 19	三郷市戸ヶ崎二丁目38番地1	戸 ヶ 崎 香 取 神 社
3	観音堂	有形文化財 建造物	S50. 2. 19	三郷市番匠免一丁目127番地1	迎 攝 院
4	二郷半囃子・里神楽	民俗文化財 無形民俗文化財	S50. 2. 19	三郷市上口一丁目74番地 (上口香取神社)	上口二郷半囃子里神楽保存会
5	銅造十一面観音坐像	有形文化財 彫刻	S50. 2. 19	三郷市茂田井725番地1	石 川 徳 利
6	十三仏青石塔婆	有形文化財 考古資料	S50. 11. 11	三郷市上口一丁目67番地	東 光 院
7	木造不動明王立像	有形文化財 彫刻	S52. 2. 8	三郷市彦沢一丁目71番地1	円 能 寺
8	木造阿弥陀如来立像	有形文化財 彫刻	S52. 2. 8	三郷市高州三丁目123番地1	宝 蓮 寺
9	三匹の獅子舞	民俗文化財 無形民俗文化財	S53. 2. 20	三郷市戸ヶ崎二丁目38番地1 (戸ヶ崎香取神社)	香取浅間神社獅子舞保存会
10	木造薬師如来坐像	有形文化財 彫刻	S53. 2. 20	三郷市早稲田八丁目15番地13	光 福 院
11	木造不動明王立像	有形文化財 彫刻	S55. 3. 18	三郷市彦成一丁目179番地1	円 明 院
12	万作踊り	民俗文化財 無形民俗文化財	S57. 3. 15	—————	三郷市万作踊り保存会
13	木造阿弥陀如来立像	有形文化財 彫刻	H元. 6. 24	三郷市花和田189番地	西 善 院
14	木造阿弥陀如来立像	有形文化財 彫刻	H 5. 9. 29	三郷市天神一丁目59番地	玉 蔵 院
15	木造地藏菩薩立像	有形文化財 彫刻	H 5. 9. 29	三郷市天神一丁目59番地	玉 蔵 院
16	木造地藏菩薩立像	有形文化財 彫刻	H 8. 1. 5	三郷市新和四丁目620番地 (横堀公民館)	元 東 福 寺
17	番匠免の大般若経祭り	民俗文化財 無形民俗文化財	H11. 4. 21	三郷市番匠免一丁目127番地1 (迎攝院・神明神社)	番匠免大般若経祭保存会
18	幸房・岩野木の獅子舞	民俗文化財 無形民俗文化財	H15. 3. 17	三郷市岩野木119 (富足神社)	富足神社獅子舞保存会
19	木造虚空蔵菩薩立像	民俗文化財 有形民俗文化財	H25. 3. 14	三郷市彦倉一丁目83番地1	延 命 院
20	延命院虚空蔵堂	有形文化財 建造物	H25. 8. 22	三郷市彦倉一丁目83番地1	延 命 院
21	三郷市立彦成小学校講堂 記念館	有形文化財 建造物	H28. 3. 10	三郷市彦倉一丁目133番地	三 郷 市
22	河辺三ヶ寺宛伊奈忠次 開発手形	有形文化財 古文書	H29. 8. 21	三郷市彦成一丁目179番地1	円 明 院

県指定文化財一覧表

(令和5年5月1日現在)

No.	名 称	種 別 種 類	指定年月日	所 在 地	所 有 者 また は 管 理 者
1	万葉遺跡葛飾早稲産地	旧跡	S36. 9. 1	三郷市早稲田八丁目17番地8 (稲荷神社境内)	三 郷 市
2	長板中型	無形文化財	S63. 2. 26	—————	恩 田 育 男
3	長板中型	無形文化財	H16. 3. 23	—————	初 山 武 雄

県選択無形民俗文化財一覧表

(令和5年5月1日現在)

No.	名 称	種 別 種 類	指定年月日	所 在 地	所 有 者 また は 管 理 者
1	番匠免の大般若経祭り	民俗文化財 無形民俗文化財	H10. 3. 17	三郷市番匠免一丁目127番地1 (神明神社・迎攝院)	番匠免大般若経祭保存会
2	三郷市のオビシャ	民俗文化財 無形民俗文化財	H14. 3. 22	三郷市三郷三丁目14番地4 (大広戸香取神社)	香取神社氏子(大広戸)

4 青少年健全育成の推進

青少年の『生きる力』を育むためには、自主性や協調性・社会性を養う必要があることから、異年齢集団での生活体験や自然体験等、さまざまな体験活動の機会を広く提供し、人や自然に対してやさしさや思いやりの持てる『心の教育』を推進する。

また、子ども会活動をはじめとする青少年のさまざまな地域活動を促進するため、指導者及びリーダーの発掘・養成に努めるとともに、青少年育成市民会議等への支援を通じて、青少年関係団体間のネットワークを構築する。さらには、青少年を取り巻く環境の浄化や、家庭における教育機能のより一層の充実を図るとともに、専門指導員による相談機能の充実に努め、青少年の非行防止・安全対策等の強化を図る。

(1) 地域活動・地域交流の促進

①家庭・学校・地域が一体となった取組

家庭・学校・地域が互いに役割を果たしながら連携出来るよう事業を展開し、さらに充実したネットワーク構築を図る。

ア 家庭教育の充実 ～家庭教育充実事業「親の学習」講座～

親の学習プログラムを活用し、青少年育成市民会議と連携し、家庭の教育力の向上を図る。「オンラインによる講座」や「現地による対面での講座」等、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じ、『安心・安全な親の学習』を周知する。0～5歳（就学前）、小・中学生を持つ保護者対象講座、さらには中・高校生対象の「親になるための学習」講座を通し、系統的な子育て支援に努め、家庭教育の充実を図る。

イ 家庭学習の充実

家庭教育・家庭学習アドバイザーによる「親の学習」講座提供、家庭学習リーフレット（保護者用）を配付し、活用を促すことで、家庭学習の充実を図る。

②さまざまな活動環境の整備

子ども会活動を始めとする地域活動を促進するため、青少年や地域活動に必要な情報を提供するなど、さまざまな活動環境の整備と交流に努める。

ア 青少年関係団体に対する情報提供及び支援

・子ども会育成連絡協議会

◇こどもフェスティバル

◇彩の国21世紀郷土かるた大会

◇「“三郷のいいところ”カルタ」の頒布販売

◇「“三郷のいいところ”カルタで遊ぼう！」支援事業

・青少年育成市民会議

◇見守り活動の推進

◇「こども110番の家」設置事業の推進

・青少年育成推進委員協議会

◇「家庭の日」・「家族ふれあいプレゼント事業」の普及

◇青少年の非行・被害防止及び子供・若者育成支援に関する街頭啓発活動

◇薬物乱用防止リーフレットの作成及びパネルの展示

イ 小学校校庭の遊び場開放

（２）次世代リーダーの育成

①本市の将来を担うリーダーの育成

青少年育成者の養成・確保に努めるとともに、青少年のリーダー養成事業を積極的に行い、地域の将来を担う若者を育成する。

ア 体験活動をとおしたバスハイク事業の開催

・青少年育成事業（青少年課主催事業）

イ 市内の適応指導教室に通う生徒を対象とした体験事業の開催

・青少年交流「集まれみさとの子」（青少年課主催事業）

ウ ふれあい交流事業の開催（青少年団体事業委託）

・フォレストキャンプ

・アゼリアキャンプ

②関連組織のネットワークの強化

青少年の関係機関・団体のネットワークを強化するとともに、団体の自主性を重んじながらリーダーの育成が推進できるようさらなる支援を図る。

（３）青少年を取り巻く環境の整備

①青少年情報センター機能の充実

青少年ホームを青少年に関連する情報の収集や発信の拠点である「青少年情報センター」と位置付け、青少年関係団体や青少年関係機関との連携を図る。また、各種の相談機関とのスムーズな連絡・調整に努め、青少年個々の実態に合わせた指導・相談を行う体制づくりに努める。

ア 青少年活動情報の収集・発信

青少年の奉仕活動・体験活動の機会や団体情報、指導者情報等を市民に広く提供し、地域青少年活動の推進を図る。また、市のホームページを活用して、青少年の体験・ボランティア活動等を発信する。

イ 青少年関係団体及び相談機関等との連絡・調整

専門指導員の配置及び小中学校生徒指導特別委員会との連携を図るとともに各種の相談機関との連絡・調整に努め、個々の実情に合わせた指導・相談を行う体制の充実を図る。

②ケータイ・スマホ等の情報機器活用に関するルール推進・家庭への啓発

スマートフォンを始めとする新たな機器・サービスが急速に普及し、青少年を取り巻くインターネット利用環境は一層多様化している。児童・生徒及び家庭に、情報機器活用におけるルールづくりを推進することで、幼少期及び小・中学生からそれらを適切に活用する能力の習得をさせ、家庭教育の充実を図る。

③青少年の居場所づくり

青少年や青少年団体の活動拠点施設として、仲間づくり、つどいの場、安らぎの場を提供するとともに青少年自らが自主的に活動できるよう必要に応じた支援を図る。

④啓発活動の推進

家庭・学校・地域が連携・協力して青少年が健全に過ごせるまちづくりを進めるため、「青少年の非行・被害防止全国強調月間」や「子供・若者育成支援強調月間」など、あらゆる啓発活動を通じてすべての市民の意識向上を図る。

- ◇「青少年の非行・被害防止全国強調月間」啓発事業の実施 (7月)
- ◇「子供・若者育成支援強調月間」啓発事業の実施 (11月)
- ◇「みさと子どもフォーラム」の開催 (11月)

⑤「二十歳のつどい」の開催

20歳という節目を人生の通過儀礼として捉え、自ら生き抜こうとする青年を励ますとともに、新しい門出を祝福する。

附 表

教育関係各種委員等名簿

1 市三役

職 名	氏 名	備 考	職 名	氏 名	備 考
市 長	木 津 雅 晟		副 市 長	吉 田 敏 晴	
副 市 長	渡 辺 健		教 育 長	大 塚 正 樹	

2 市議会正副議長

職 名	氏 名	備 考	職 名	氏 名	備 考
議 長	鈴 木 深 太 郎		副 議 長	篠 田 正 巳	

3 市議会文教経済常任委員会委員

職 名	氏 名	備 考	職 名	氏 名	備 考
委 員 長	佐 藤 裕 之		委 員	菊 名 裕	
副委員長	西 村 寿美枝		委 員	一 色 雄 生	
委 員	寺 沢 美 紗		委 員	市 川 文 雄	

4 三郷市社会教育委員(10名)

(任期) 令和4年6月1日から令和6年5月31日まで

職 名	氏 名	備 考	職 名	氏 名	備 考
委 員 長	石 田 隆 博	学校教育関係者	委 員	伊 地 知 幸 子	社会教育関係者
副委員長	竹 内 嘉 洋	社会教育関係者	委 員	山 田 廣 美	家庭教育の向上に資する活動を行う者
委 員	小 林 佳志子	学校教育関係者	委 員	篠 宮 尚	家庭教育の向上に資する活動を行う者
委 員	杉 本 真 也	学校教育関係者	委 員	浦 野 和 彦	知識経験を有する者
委 員	勝 部 武	学校教育関係者	委 員	石 井 常 子	公募による市民

5 三郷市人権教育推進協議会委員(11名)

(任期) 令和4年6月1日から令和6年5月31日まで

職 名	氏 名	備 考	職 名	氏 名	備 考
会 長	今 野 和 夫	社会教育関係者	委 員	鈴 木 孝 政	社会教育関係者
会長職務代理	岩 尾 靖 子	社会教育関係者	委 員	村 上 純 一	社会教育関係者
委 員	上 田 誠 治	学校教育関係者	委 員	柳 澤 昭 光	社会教育関係者
委 員	山 口 清 孝	学校教育関係者	委 員	中 村 三 郎	社会教育関係者
委 員	赤 城 剛	社会教育関係者	委 員	青 木 健 司	学識経験者
委 員	内 田 けい子	社会教育関係者			

6 三郷市図書館及び視聴覚ライブラリー協議会委員(10名)

(任期) 令和4年6月1日から令和6年5月31日まで

職 名	氏 名	備 考	職 名	氏 名	備 考
会 長	福 田 誠 治	知識経験を有する者	委 員	古 賀 智 子	学校教育関係者
副 会 長	中 川 進	学校教育関係者	委 員	田 口 啓 子	社会教育関係者
委 員	加 藤 真理子	学校教育関係者	委 員	山 上 礼 子	社会教育関係者
委 員	並 木 さくら	学校教育関係者	委 員	横 井 直 美	家庭教育の向上に資する活動を行う者
委 員	西 春菜子	学校教育関係者	委 員	神 谷 真 優 美	知識経験を有する者

7 三郷市文化財保護審議会委員(6名)

(任期) 令和4年6月1日から令和6年5月31日まで

職 名	氏 名	備 考	職 名	氏 名	備 考
会 長	大 山 宏 尚	文化財について高い見識を有する者	委 員	滝 澤 隆	文化財について高い見識を有する者
副 会 長	千代田 光 雄	文化財について高い見識を有する者	委 員	堀 内 仁 之	文化財について高い見識を有する者
委 員	鈴 木 重 臣	文化財について高い見識を有する者	委 員	白 石 匡 子	文化財について高い見識を有する者

8 三郷市青少年問題協議会委員(14名)

(任期) 令和5年6月1日から令和7年5月31日まで

職 名	氏 名	備 考	職 名	氏 名	備 考
会 長	木 津 雅 晟	市 長	委 員	福 岡 孝 彰	商 工 会
副 会 長	平 井 雅 三	青少年育成推進委員協議会	委 員	谷 口 喜久男	保護司会三郷支部
委 員	高 野 諭	吉川警察署	委 員	岩 間 かおり	民生委員・児童委員協議会
委 員	藤 井 邦 之	小 学 校 長	委 員	山 崎 治	青少年育成市民会議
委 員	中 村 和 美	中 学 校 長	委 員	加 藤 宇宙太	青 年 会 議 所
委 員	石 井 和 男	高 等 学 校 長	委 員	山 内 悠 希	青少年相談員協議会
委 員	篠 宮 尚	P T A 連 合 会	委 員	清 水 睦 美	知識経験を有する者

9 三郷市入学準備金貸付審査会委員(12名)

(任期) 当該役職に在任中

職 名	氏 名	備 考	職 名	氏 名	備 考
委 員	小 堺 正 之	中 学 校 長	委 員	中 村 和 美	中 学 校 長
委 員	広 木 友 和	中 学 校 長	委 員	内 山 留美子	中 学 校 長
委 員	牧 野 正	中 学 校 長	委 員	上 田 誠 治	高 等 学 校 長
委 員	檜 垣 幸 久	中 学 校 長	委 員	石 井 和 男	高 等 学 校 長
委 員	滝 沢 慎	中 学 校 長	委 員	檜 浦 岳 人	高 等 学 校 長
委 員	南 慎 一	中 学 校 長	委 員	横 田 隆 宏	福祉事務所長

10 おもしろ遊学館(5名)

(令和5年5月1日現在)

職 名	氏 名	備 考	職 名	氏 名	備 考
館 長	西 村 美 紀	学校教育部参事兼指導課長	教育指導員	三 田 博	
専門指導員	小 河 純		教育指導員	森 雪 広	
専門指導員	豊 田 康 人				

11 三郷市就学支援委員会委員(24名)

(任期) 令和4年6月1日から令和6年5月31日まで

職 名	氏 名	備 考	職 名	氏 名	備 考
委員長	古 橋 立 哉	小 学 校 長	委 員	加 藤 梨 香	教 育 相 談 員
副委員長	檜 垣 幸 久	中 学 校 長	委 員	莊 司 朱 里	教 育 相 談 員
委 員	小 林 奈 緒 子	特別支援学校	委 員	中 西 さ ち 子	教 育 相 談 員
委 員	比 嘉 亮 太	特別支援学級担任	委 員	吉 田 汐 華	教 育 相 談 員
委 員	米 原 幸 江	通級指導教室担当教諭	委 員	谷 口 清	公 認 心 理 師
委 員	有 田 る み 子	教 育 相 談 員	委 員	杉 浦 正 俊	専 門 医
委 員	青 木 健 司	教 育 相 談 員	委 員	田 井 健	専 門 医
委 員	加 藤 景 子	教 育 相 談 員	委 員	風 間 翔	子 ども 支 援 課
委 員	浦 野 和 彦	教 育 相 談 員	委 員	松 井 佳 代	子 ども 支 援 課
委 員	雄 賀 多 恒 郎	教 育 相 談 員	委 員	村 上 靖 子	特別支援アドバイザー
委 員	宮 野 悦 子	教 育 相 談 員	委 員	西 村 美 紀	教 育 委 員 会
委 員	吉 田 美 紀	教 育 相 談 員	委 員	柏 ひとみ	教 育 委 員 会

12 三郷市教育相談室 専任教育相談員(14名)

(令和5年5月1日現在)

職 名	氏 名	備 考	職 名	氏 名	備 考
室 長	西 村 美 紀	学校教育部参事兼指導課長	専 任	宮 野 悦 子	教 育 相 談 員
事務局	赤 城 雅 史	指 導 主 事	専 任	吉 田 美 紀	教 育 相 談 員
教育相談統括 コーディネーター	有 田 る み 子	教 育 相 談 員	専 任	加 藤 梨 香	教 育 相 談 員
教育相談室連携 コーディネーター	青 木 健 司	教 育 相 談 員	専 任	莊 司 朱 里	教 育 相 談 員
室長補佐	加 藤 景 子	教 育 相 談 員	専 任	中 西 さ ち 子	教 育 相 談 員
室長補佐	浦 野 和 彦	教 育 相 談 員	専 任	吉 田 汐 華	教 育 相 談 員
室長補佐	雄 賀 多 恒 郎	教 育 相 談 員	カウンセラー	谷 口 清	公 認 心 理 師

13 三郷市立学校給食センター運営委員会委員(9名)

(任期) 令和4年6月1日から令和6年5月31日まで

職 名	氏 名	備 考	職 名	氏 名	備 考
会 長	駒 井 信 一	小 学 校 長	委 員	大 橋 美 希 子	中学校PTA会長
副会長	南 慎 一	中 学 校 長	委 員	草 薨 博 昭	学 校 医
委 員	平 田 富 美 代	小 学 校 長	委 員	下 田 麻 未	学 校 薬 剤 師
委 員	渡 邊 綾	小学校PTA会長	委 員	関 智 子	草 加 保 健 所
委 員	坂 根 新 之 介	小学校PTA会長			

14 三郷市いじめ問題調査委員会委員(5名)

(任期) 令和5年3月15日～令和7年3月14日まで

職 名	氏 名	備 考	職 名	氏 名	備 考
会 長	谷 口 清	知識経験を有する者	委 員	吉 廣 慶 子	弁護士会越谷支部
委 員	佐々木 六 男	知識経験を有する者	委 員	篠 宮 尚	P T A 連 合 会
委 員	豊 田 幹 雄	保護司会三郷支部			

15 学校医等

令和5年4月1日現在

その1

学 校 名	職 名	氏 名	学 校 名	職 名	氏 名
早稲田小	学 校 医	石 川 徹	幸 房 小	学 校 医	川 口 真 琴
		森 野 一 英			草 薨 博 昭
	学 校 歯 科 医	齋 藤 實		谷 口 聡	
		宮 嶋 悟		宮 嶋 悟	
八木郷小	学 校 薬 剤 師	山 中 真由美	学 校 歯 科 医	楊 秀 慶	
	学 校 医	立 澤 貞 彦		今 澤 正 夫	
		学 校 歯 科 医	石 橋 康 弘	学 校 薬 剤 師	水 崎 陽 子
	学 校 薬 剤 師		鈴木 昌 弘	立 花 小	学 校 医
福 島 英 一		学 校 歯 科 医	小 島 理 史		
山 中 真由美	松 島 弘 明				
戸ヶ崎小	学 校 医	方 宇 壽 楠	彦 糸 小	学 校 薬 剤 師	関 根 みずき
		熊 澤 健 一			学 校 医
	学 校 歯 科 医	大 崎 義 一		学 校 歯 科 医	小 林 智 明
		飯 箸 真 康	今 澤 正 夫		
学 校 薬 剤 師	小 林 達 也	学 校 薬 剤 師	下 田 麻 未		
彦 成 小	学 校 医	大 坪 十 四 哉	前 谷 小	学 校 医	赤 松 秀 樹
		高 橋 公 一			杉 浦 正 俊
	学 校 歯 科 医	深 井 穫 博		学 校 歯 科 医	宍 戸 六 郎
		中 村 秀 己			宗 形 信 司
学 校 薬 剤 師	神 谷 謙	学 校 薬 剤 師	近 静 枝		
高 州 小	学 校 医	松 田 正	高 州 東 小	学 校 医	熊 澤 健 一
		赤 松 秀 樹			松 田 正
	学 校 歯 科 医	内 田 守 紀		学 校 歯 科 医	宗 形 信 司
		竹 鼻 義 彦			竹 鼻 義 彦
学 校 薬 剤 師	小 原 博	学 校 薬 剤 師	江 口 倫 広		
吹 上 小	学 校 医	高 橋 公 一	彦 郷 小	学 校 医	川 口 真 琴
		杉 浦 正 俊			土 方 康 義
	学 校 歯 科 医	飯 箸 真 康		学 校 歯 科 医	岩 田 祥 一 郎
学 校 薬 剤 師	郷 谷 真 嗣	深 井 穫 博			
桜 小	学 校 医	内 海 甲 一	丹 後 小	学 校 薬 剤 師	玉 水 智 子
		玉 城 厚			風 間 敏 英
	学 校 歯 科 医	吉 寄 太 朗		学 校 歯 科 医	伊 野 宮 か お り
		中 村 秀 己			齋 藤 實
学 校 薬 剤 師	小 林 ゆかり	学 校 薬 剤 師	松 生 哲 也		
鷹 野 小	学 校 医	石 橋 康 弘	前 間 小	学 校 医	比 田 井 明 憲
		露 木 静 夫			風 間 敏 英
	学 校 歯 科 医	大 久 保 純 一		学 校 歯 科 医	館 脇 正 泰
		大 津 法 隆			宇 内 充
学 校 薬 剤 師	金 内 裕 子	学 校 薬 剤 師	田 熊 泰 光		
新 和 小	学 校 医	立 澤 貞 彦	瑞 木 小	学 校 医	須 本 晃 夫
		並 木 温			遠 藤 慎 治
		金 英 俊		堤 亜樹子	
	学 校 歯 科 医	小 峰 一 芳		学 校 歯 科 医	小 田 泰 平
		鈴木 昌 弘	小 島 理 史		
	学 校 薬 剤 師	寺 尾 修 一	学 校 薬 剤 師	杉 山 内 海 薫	
後 谷 小	学 校 医	学 校 歯 科 医	学 校 薬 剤 師	館 脇 正 泰	
				高 野 章	
				下 田 麻 未	

その2

学 校 名	職 名	氏 名	学 校 名	職 名	氏 名
南 中	学 校 医	露 木 静 夫	彦 糸 中	学 校 医	清 水 弘 文
		内 海 甲 一			遠 藤 慎 治
	学 校 歯 科 医	内 田 守 紀		学 校 歯 科 医	小 林 智 明
		福 島 英 一			深 井 稜 博
学 校 薬 剤 師	北 條 久美子	学 校 薬 剤 師	神 谷 謙 讓		
北 中	学 校 医	代 田 和 博	前 川 中	学 校 医	方 宇 壽 楠
		谷 口 聡			宮 川 恵 子
	学 校 歯 科 医	吉 寄 太 朗		学 校 歯 科 医	大 崎 義 一
		濱 崎 政 樹			竹 鼻 義 彦
学 校 薬 剤 師	小 畠 裕 子	学 校 薬 剤 師	松 井 雅 洋		
栄 中	学 校 医	野 呂 久 公	早 稲 田 中	学 校 医	森 野 一 英
		宮 川 恵 子			代 田 和 博
	学 校 歯 科 医	大久保 純 一		学 校 歯 科 医	寺 尾 修 一
		森 健 司			高 野 章
学 校 薬 剤 師	小 林 真 人	学 校 薬 剤 師	丸 宮 嘉 代		
彦 成 中	学 校 医	永 井 泰	瑞 穂 中	学 校 医	佐 藤 恭 介
		伊野宮 かおり			草 薨 博 昭
	学 校 歯 科 医	小 峰 一 芳		学 校 歯 科 医	宇 内 充
		小 林 智 明			宍 戸 六 郎
学 校 薬 剤 師	光 森 綾 乃	学 校 薬 剤 師	江 口 倫 広		
小・中 学 全 校	学校眼科医	味岡 亜季子 西本 文俊 豊原 勝利 加藤木 寛和 木村 圭介			

三郷市内私立幼稚園一覧表

(令和5年5月1日現在)

幼稚園名	所在地	電話番号
みさと幼稚園	鷹野一丁目183番地	955-1741
ちくみ幼稚園	彦沢一丁目19番地	952-4512
ゆたか幼稚園	戸ヶ崎二丁目576番地	955-2550
みさと団地みやおか幼稚園	彦成三丁目236番地	957-7362
新和幼稚園	新和二丁目186番地	953-2271
彦成幼稚園	谷口255番地1	952-7008
三郷ひかり幼稚園	彦糸三丁目1番地1	957-9532
天使幼稚園	彦成四丁目60番地1	957-2350
みさと市幼児教室風の子園 (公設民営・幼稚園類似施設)	さつき平一丁目6番地2	957-1998

※子ども・子育て支援新制度に移行した幼稚園(認定こども園幼稚園部分)

わせだ幼稚園(認定こども園わせだ)	幸房1457番地1	952-2807
栄光幼稚園(認定こども園栄光けやきの森)	高州一丁目174番地1	955-0630
越谷保育専門学校附属みさと団地幼稚園 (認定こども園みさとさくらの森)	彦成四丁目321番地	958-3887
埼玉さくら幼稚園 (認定こども園埼玉さくら幼稚園)	戸ヶ崎2336番地	969-4115
いなほ幼稚園(認定こども園いなほ幼稚園)	早稲田七丁目13番地12	957-2028



三郷市民憲章

- 1 環境をととのえ、川や道路をきれいにし、花とみどりを愛して、美しいまちをつくりましょう。
- 1 老人や子どもをいたわり、おたがいに人格を尊重し、しあわせな家庭、豊かな都市をつくりましょう。
- 1 教養を高め文化の向上をはかり、若い力を伸ばして明るい社会をつくりましょう。
- 1 スポーツを愛し、自然に親しみ、健康で住みよい郷土をつくりましょう。
- 1 すべてのきまりを守り、交通災害や暴力のない平和な三郷をつくりましょう。

制定 昭和47年5月3日

令和5年度 三郷市の教育

発行 三郷市教育委員会
〒341-8501
埼玉県三郷市花和田648番地1
TEL 048(930)7753 (直通)
FAX 048(953)7094
発行日 令和5年9月